

# 富士通アイソテック株式会社

# はじめに

このたびは、ft3250-H プリンターをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本取扱説明書は、プリンター の取り扱い方法や正しい操作方法などについて説明したものです。 ご使用いただく前に、必ず最後までお読みください。

#### ■重要なお知らせ

- 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは禁止されています。
- 本書の内容については将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容について万一ご不審な点や誤りなど、お気付きのことがありましたら、お買い求め先へご一報くださいますようお願いいたします。
- ・本製品を運用した結果については前項にかかわらず責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

#### ■規制、対策などについて\_\_

#### ●電波障害自主規制について

この装置は、クラスB機器です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。 取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。 VCCI-B

●電源の瞬時電圧低下対策について

落雷等による電源の瞬時電圧低下対策に対して不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策と しては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。(社団法人 電子情報技術産業協会のパ ーソナルコンピューターの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示)

#### ●高調波ガイドライン適合について

本製品は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 適合品です。

JIS C 61000-3-2 適合品とは、日本工業規格「電磁両立正-第 3-2 部:限度値-高調波電流発生限度値(1 相 当たりの入力電流が 20A 以下の機器)」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標値レベルに適合して設 計・製造した製品です。

●輸出管理規制について

本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法の規制並びに米国輸出管理規制等外国の輸出関 連法規をご確認の上、必要な手続きをお取りください。なお、ご不明な場合は、お問い合わせ先にお問い合わ せください。

●本製品およびオプション品のハイセイフティ用途について

本製品およびオプション品は、一般事務用、パーソナル用、家庭用、通常の産業等の一般的用途を想定して 設計・製造されているものであり、原子力施設における核反応制御、航空機自動飛行制御、航空交通管制、 大量輸送システムにおける運行制御、生命維持のための医療用機器、兵器システムにおけるミサイル発射制 御など、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重 大な危険性を伴う用途(以下「ハイセイフティ用途」という)に使用されるよう設計・製造されたものではございま せん。お客様は、当該ハイセイフティ用途に要する安全性を確保する措置を施すことなく、本製品を使用しな いでください。ハイセイフティ用途に使用される場合は、弊社の担当営業までご相談ください。

#### ●保守用部品について

本プリンターの保守用部品の保有期間は製造打ち切り後5年です。

#### プリンターを安全にお使いいただくために

 ●安全に関する共通的な注意について 次に述べられている安全上の説明をよく読み、十分理解してください。 ・操作は、このマニュアル内の指示、手順に従って行ってください。 ・装置やマニュアルに表示されている注意事項は必ず守ってください。 これを怠ると、けが、火災や装置の破損を引き起こすおそれがあります。

#### ●シンボルについて

安全に関する注意事項は、次に示す見出しによって表示されます。これは安全注意シンボルと 「警告」および「注意」という見出し語を組み合わせたものです。



これは、安全注意シンボルです。人への危害を引き起こす潜在的な危険に 注意を喚起するために用います。起こりうる傷害または死を回避するため にこのシンボルのあとに続く安全に関するメッセージに従ってください。

**苔女 十** これは、死亡または重大な傷害を引き起こすかもしれない潜在的な危険の



これは、軽度の傷害、あるいは中程度の傷害を引き起こすおそれのある潜

注意

これは、装置の重大な損害、または周囲の財物の損害を引き起こすおそれ のある潜在的な危険の存在を示すのに用います。

【表記例1】感電注意

△の図記号は注意していただきたいことを示し、△の中に「感電注意」などの注 意事項の絵が描かれています。

【表記例2】分解禁止

◎の図記号は行ってはいけないことを示し、◎中に「分解禁止」などの禁止事項 の絵が描かれています。

【表記例3】電源プラグをコンセントから抜け



●の図記号は行っていただきたいことを示し、●の中に「電源プラグをコンセン トから抜け」などの強制事項の絵が描かれています。

●操作や動作は

マニュアルに記載されている以外の操作や動作は行わないでください。 装置について何か問題がある場合は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いたあと、お 買い求め先にご連絡いただくか、保守員をお呼びください。

●自分自身でもご注意を

装置やマニュアルに表示されている注意事項は、十分検討されたものです。それでも、予測を越 えた事態が起こることが考えられます。操作に当たっては、指示に従うだけでなく、常に自分自 身でも注意するようにしてください。



ます。

III

#### ∕҈≜告 修理・改造・分解 揮発性液体の近くでの使用 本書の指示に従って行うオプションなど マニキュア、ペディキュアや除光液など 揮発性の液体は、プリンターの近くで使 の増設作業を除いては、自分で修理や改 造・分解をしないでください。火災や感 わないでください。プリンターの中に入 電、やけどの原因になります。 って引火すると火災の原因になります。 特に電源ユニット内部は高電圧部が数多 くあり、万一さわると危険です。 オプションの接続 オプション接続するときは、電源プラグ 日本国外での使用 をコンセントから抜き、すべてのケーブ 本プリンターは日本国内専用です。電圧 ル類をプリンターから外してください。 の違いや環境の違いにより国外で使用す また、マニュアルの説明に従い、マニュ ると火災や感電の原因になります。また アルで使用できることが明記されたオプ 他国には独自の安全規格が定められてお ションを使用してください。それ以外の り、本プリンターは適合していません。 オプションを使用すると、接続仕様の違 いによる故障から発煙、発火、火災や故 タコ足配線 障の原因になります。 同じコンセントに多数の電源プラグを接 続するタコ足配線はしないでください。 ポリ袋の取り扱い コードやコンセントが過熱し、火災の原 ポリ袋をかぶったりすると窒息するおそ 因になるとともに、電力使用量オーバー れがあります。特に小さなお子様のいる でブレーカーが落ち、ほかの機器にも影 所では、取り出したらすぐにお子様の手 響を及ぼします。 の届かない所へかたづけてください。 温度差のある場所への移動 移動する場所間で温度差が大きい場合 は、表面や内部に結露することがありま す。結露した状態で使用すると、発煙、 発火や感電の原因となります。使用する 場所で、数時間そのまま放置してからご 使用ください。 湿気やほこりの多い場所での使用 浴槽、洗面台、台所の流し台、洗濯機な ど、水を使用する場所の近傍、湿気の多 い地下室、水泳プールの近傍やほこりの 多い場所では使用しないでください。電



になります。

通気孔
 通気孔は内部の温度上昇を防ぐものです。物を置いたり立てかけたりして通気
 孔をふさがないでください。
 内部の温度が上昇し、発煙、発火や故障の原因になります。

気絶縁の低下によって火災や感電の原因

#### プリンターを安全にお使いいただくために

プリンター内部品への接触 接続端子への接触 使用直後のプリンターの印字機構部は、 高温になっています。冷めるまで待って ください。触れるとやけどの原因になり ます。 故障の原因になります。 アルミ電解コンデンサーについて このプリンターに使用されているアルミ 電解コンデンサーは有寿命部品です。設 計寿命は、月200時間使用で約5年で す。寿命になると、電解液の漏れや枯渇 が生じます。特に電源ユニットでの電解 液漏れは、発煙の原因になることがあり ます。これらの危険を避けるために、設 計寿命を越えて使用する場合は、有寿命 部品単位で交換してください。また、業 務用など昼夜連続運転相当では5年より 寿命は短くなります。 金属などの端面への接触 移動するなどで鉄板やプラスチックなど の端面に触れる必要がある場合は、注意 して触れてください。けがをするおそれ があります。 不安定な場所での使用 傾いたところや狭い場所など不安定な場 所には置かないでください。印刷中のプ リンターは強い振動を発生するため、落 ちたり倒れたりして、けがをするおそれ

⚠注意

また、トップカバーをあけて消耗品の交



ケーブルの接続 ケーブルは足などに引っかけないよう に、配線してください。足をひっかける と、けがをするおそれがあります。

ネットワークケーブルのコネクタなどの 接続端子に手や金属で触れたり、針金な どの異物を挿入したりしないでくださ い。金属片のある場所に置かないでくだ さい。発煙したり、接触不良などにより

があります。

換などを行っている時に、トップカバー が閉じてけがをするおそれがあります。

	注意	È.	
$\bigcirc$	動作中のカバーの開閉 プリンターのカバーは動作中に開けない でください。けがの原因になります。	$\bigcirc$	屋外での使用 屋外では使用しないでください。故障の 原因になります。
0	電波障害について ほかのエレクトロニクス機器に隣接して 設置した場合、お互いに悪影響を及ぼす ことがあります。特に近くにテレビやラ ジオなどがある場合、雑音が入ることが あります。その場合は、次のようにして ください。 ・テレビやラジオなどからできるだけ離 す	0	プリンターの廃棄 プリンターを廃棄するときには、廃棄物 管理表(マニュフェスト)の発行が義務 づけられています。詳しくは、お買い求 め先にご相談いただくか、各都道府県産 業廃棄物協会にお問い合わせください。 廃棄物管理表は、(社)全国産業廃棄物連 合会に用意されています。

- を変える ・コンセントを別にする

#### 警告マークについて

この取扱説明書では、安全上の注意事項を記述した箇所に、警告表示とともにその内容を示す警告マーク を配置して、一目で分かるように配慮しています。

使用している警告マークの意味は以下のとおりです。内容をよく理解したうえで、お読みください。



高温による傷害の危険性について記述していることを示します。



発火する危険性について記述していることを示します。



触れる事によって傷害が起こる可能性について記述していることを示します。



機器を分解することにより、感電などの傷害が起こる可能性について記述していることを 示します。



一般的な禁止事項を記述していることを示します。

#### 装置上のマークについて

本製品には、注意ラベル、警告ラベルが貼ってあります。 内容をご覧になり、安全にお使いください。 注意ラベル、警告ラベルは、絶対に剥がしたり、汚したりしないでください。

●電源スイッチ

プリンターの電源を ON(印刷可能状態) / OFF(印刷不可能状態)にします。



 ●高温注意:印字ヘッド/駆動モーター 使用中や印字した直後は、印字ヘッドやプリンター内部が高温になります。 温度が下がるまで印字ヘッドやプリンター内部に触れないでください。 けがややけどの原因となることがあります。



#### ●警告表示

安全のため、カバーを外さないでください。 けがややけど、感電の原因となることがあります。



#### ■取扱説明書の表記方法

●商標・略称について

- Microsoft® Windows®11 Operating System (Windows11)
- Microsoft® Windows®10 Operating System (Windows10)
- Microsoft® Windows Server®2025 Operating System (Windows Server2025)
- Microsoft® Windows Server®2022 Operating System (Windows Server2022)
- Microsoft® Windows Server®2019 Operating System (Windows Server2019)
- Microsoft® Windows Server®2016 Operating System (Windows Server2016)
- ・その他記載の会社名、製品名はそれぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

# お問い合わせ先

 ● プリンターの操作方法などについてのお問い合わせ 操作および機能についてのご不明な点や、修理につきましては、当社相談窓口に問 い合わせお願いします。

●受付窓口	富士通アイソテック株式会社
-------	---------------

- ●電 話 通話料無料:0120-106-722
- ●受付時間 9:00~17:00

(土曜、日曜、祝日、及び弊社指定休業日を除く)

● 故障や保守サービスについてのお問い合わせ
 トラブルが発生した場合は、まず、取扱説明書(本書)をご確認ください。
 故障と判断される場合は販売会社、担当営業、または保守会社にご連絡ください。

# 目 次

# プリンターを安全にお使いいただくために

#### 第1章 お使いになる前に

製品の内容1-2
使用上のご注意1-3
設置場所について1-3
電源について1-4
使用方法について1-5
各部の名称とはたらき1-6
各部の名称1-6
プリンターを設置する1-9
設置手順1-9
輸送用固定材の取外し1-10
リアカバーの取り付け・取り外し1-11
パソコンとの接続1-12
電源⊐ードの接続1−13
電源の投入と切断1-14
リボンカセットの取り付け1-15
オプションの取り付け1-18
オートシートフィーダーの取り付け1-19
オートシートフィーダーの取り外し1-22
LANボードを取り付ける1-23
LANボード PR-LN1-Hを取り付ける1-24

#### 第2章 ソフトウェアの設定

ソフトウエアの概要	
表記について	
ソフトウエアの動作環境	
ソフトウエアのインストール	
プリンタードライバーの設定	
拡張ドライバーの設定	
通常ドライバーの設定	2–16
印刷設定可能範囲について	2–29
用紙サイズ	2–29
印刷設定可能範囲	2–31
用紙の印刷方向	2–34
ユーティリティーの設定	2–35
ユーティリティーを使用するために	2–35
ステータスモニター	2–36
リモートパネル	2–39

### 第3章 プリンターの機能とその使い方

操作パネルの機能	
操作パネルランプ	3–3
操作パネルスイッチ	
動作環境の設定	3–6
メニュー設定の変更方法	
メニュー設定項目	3–10
メニュー設定初期化方法	3–16

#### 第4章 用紙のセット

用紙をセットする	
連続用紙をセットする	
連続用紙をカット位置に送る	4–9
単票用紙をセットする	4–10
用紙厚を調整する	4–12
印字位置を微調整する	4–14
印字開始位置を微調整する	4–14

#### 第5章 用紙について

使用できる用紙について	5–2
手差しで使用する単票用紙	5–3
オートシートフィーダーで使用する単票用紙	5–8
連続帳票用紙	5–15
とじ穴の開けかた	5–30
プレプリント用紙を使用するとき	5–31
取り扱い上のご注意	5–33
再生紙の利用について	5–36
使用できない用紙	5–38
帳票設計時のご注意	5–41

#### 第6章 保守と点検

リボンカセットの交換6-	-2
リボンカセットの種類6-	-2
リボンカセットの交換方法6-	-3
用紙づまりのとき6-	-5
連続用紙がつまったとき6-	-5
単票用紙がつまったとき6-	-9
プリンターがうまく動かないとき6-1	11
用紙なしランプが点滅している6-1	11
こんなときには6-1	12
保守機能6−1	15
調整値変更メニュー6-1	16
調整値変更メニュー設定項目6-2	20
テスト印字6-2	23
水平印字補正6-2	24
HEXダンプ(16進ダンプ)印字をする6-2	26
清掃のしかた6-2	27
プリンターを輸送するとき6-2	28

#### 付録

プリンターの概略仕様	A-2
印字品質	A-3
外観図	
標準外観図	A-4
オートシートフィーダー取付け時の外観図	A–5
インターフェイス仕様	A-6
パラレルインターフェイス	A-6
USBインターフェイス	A-9
ネットワーク接続	A–10
自動検出機能	A-11
専用コマンド	A-13
制限事項	A–15
消耗品の廃棄について	A–17
有償交換部品のご案内	A–18

# お使いになる前に

第1章

この章では、プリンターの主な特長や製品の内容、使用上の注意事項、各部 の名称とはたらき、設置方法、リボンカセットの取り付け、電源の投入/切 断について説明します。

製品の内容	
使用上のご注意	
設置場所について	
電源について	
使用方法について	
各部の名称とはたらき	
各部の名称	
プリンターを設置する	
設置手順	
輸送用固定材の取外し	1–10
リアカバーの取り付け・取り外し	1–11
パソコンとの接続	1–12
電源⊐ードの接続	1–13
電源の投入と切断	1–14
リボンカセットの取り付け	1–15
オプションの取り付け	1–18
オートシートフィーダーの取り付け	1–19
オートシートフィーダーの取り外し	1–22
LANボードを取り付ける	
LANボード PR-LN1-H を取り付ける	





使用上のご注意

このプリンターを使用する際には、以下の点に十分留意されるようお願いします。 不明な点については、お買い上げの販売店にご相談ください。

#### 設置場所について



#### 電源について

次の電圧、周波数の範囲の電源を利用してください。

・電源電圧:AC100V±10%

・電源周波数:50/60Hz,±1Hz





**万一、プリンターから発熱・異臭・異常音が発生したら、すぐに電源を切断** した上で、お買い上げの販売店へご連絡ください。 感電や発火・発煙のおそれがあります。

#### 使用方法について







・プリンターケーブルコネクターや印字ヘッドの金属部には触らないでください。 ・印字ヘッドが動いているときは、印字ヘッドに触れたり、電源を切ったりしな いでください。 火傷・怪我のおそれがあります。

# 各部の名称とはたらき

#### 各部の名称



#### 各部のはたらき

各部の名称	はたらき
①フロントカバー	印字ヘッドをホコリやチリから守ります。
	印字動作中にフロントカバーを開けると、印字動作が一時停止
	します。
②リアカバー	単票用紙の送りを支えます。
③用紙ガイド	印字する用紙の幅に合わせてセットします。
④トップカバー	動作音を低減するためのカバーです。
⑤用紙厚調整レバー	使用する用紙の厚さおよび枚数に応じて印字ヘッドとプラテン
	の間隔を変えます。
⑥プラテンノブ	プラテンをまわすノブです。
⑦プラテン	用紙を支えたり、送ったりします。
⑧プリンターケーブル	シャッター(1)を開け、プリンターとパソコンをつなぐケーブル
コネクター	を、接続します。
⑨操作パネル	プリンターの状態を示すランプ、プリンターを操作するための各
	種スイッチがあります。
⑩電源スイッチ	「丨」側を押すと電源が入り、「〇」側を押すと電源が切れます。
⑪連帳/単票切替え	連続帳票用紙か単票用紙かを選択します。
レバー	
⑩印字ヘッド	用紙に印字する部分です。
③カードガイド	用紙を送るときの案内板です。また、カードガイド上のリブは、
	行方向の印字位置を合わせるための目安です。
⑭用紙送りトラクター	連続帳票用紙をプリンター内部へ送ります。
⑮電源コネクター	電源コードを接続します。
16リアカバーフタ	印字音および動作音を抑えます。
	連続帳票用紙を使うときは、下に閉じて使います。
⑪イジェクションカバー	用紙の送りを支え、用紙の排出をガイドします。
	刻印されている目盛りは、印字できる範囲を表しています。
18シャッター	インターフェイスコネクター部を保護するカバーです。







印字直後は、印字ヘッドが高温になります。温度が下がるまで触らないでください。

火傷、怪我のおそれがあります。

# プリンターを設置する

プリンターが届いたら、箱から出して輸送用梱包材を取り外し、リアカバーを取り付けてパ ソコンや電源と接続します。

#### 設置手順

プリンターは下記の手順を確認しながら設置してください。

- 1 製品がすべてそろっていることを確認する
- 2 カバー、部品を固定しているテーピング、固定部材を外す
- 3 フロントカバーを開けて輸送用固定材を外す
- 4 リアカバーを取り付ける
- 5 電源コードを接続する
- 6 リボンカセットを取り付ける
- 7 必要に応じて設定を変更する
- 8 パソコンと接続する
- 9 プリンタードライバーをインストールする

#### 輸送用固定材の取外し

輸送中の振動などから印字ヘッドを保護するため、輸送用固定材が取り付けられています。 プリンターを使用する前に、必ず取り外してください。



取り外した輸送用固定材は、箱と一緒に保管しておき、再びプリンターを輸送する場合や保管する場合に使用してください。



$\bigcirc$
一般的禁止

ポリ袋をかぶったりすると窒息するおそれがあります。特に小さなお子様の いる所では、取り出したらすぐにお子様の手の届かない所へかたづけてく ださい。

フロントカバーを開けて、印字ヘッドを固定している輸送用固定材を上に 抜き取ります。



#### リアカバーの取り付け・取り外し

リアカバーの取り付け、取り外しは、次の手順で行ないます。

### 1 リアカバーを取り付ける

リアカバーを約 60 度に傾けた状態で、リアカバーの突起1をアッパーカバーの溝a に入 れます。次に、リアカバーの突起2がアッパーカバーの溝 b に完全に落ちるまで、軽く押 し込みます。



リアカバーを取り外す場合は、リアカバーを手前側におこし、矢印の方向にリアカバーを 外します。



#### パソコンとの接続

このプリンターは、セントロニクス仕様のパラレルインターフェイスと、USB2.0 インターフ ェイスを備えています。プリンターケーブルは、添付されていませんので、別途用意してく ださい。





パラレルケーブルを抜き差しするときは、必ずパソコンと本プリンターの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いたあとに行ってください。感電の 原因となります。





プリンターケーブルの接続は間違いがないようにしてください。 誤った接続状態で使用すると、プリンター本体およびパソコン本体が故障 する原因となることがあります。

パソコンとの接続は、次の手順で行います。

#### 1 プリンターとパソコンの電源を切る

電源スイッチが「〇」側に倒れていることを確認します。



プリンター左側のシャッターを開いて、プリンターケーブルの一方を、コネクタ ーに差し込みます。





◆USBインターフェイス



・USB インターフェイスで接続した場合、パラレルインターフェイスとの同時
接続はできません。
・USB インターフェイスは全ての USB 対応機器との接続を保証するもので
はありません。

#### 電源コードの接続





電源コードの接続は、次の手順で行ないます。

1 プリンターとパソコンの電源を切る

電源スイッチが「〇」側に倒れていることを確認します。





# 2 プリンターに電源コードを差し込む

プリンター背面の電源コネクターに電源コードを接続します。



3











購入後初めてプリンターに電源を入れるときは、次の点を確認してください。 ・輸送用固定材(印字ヘッド部保護用固定材)が取り外してあること ・電源コンセントの電源電圧が100V、15A 周波数が50 または 60Hz である こと



・電源の切断は、緊急の場合を除いて必ず電源スイッチで行ってください。
電源プラグを電源コンセントから抜いて電源を切ると、プリンター内の回路を傷めたり、印字データを壊したりする場合があります。
・印字ヘッドが動いているときは、電源を切らないでください。
・電源を切った後、再び電源を入れる場合は4秒以上待ってください。
間隔を開けずに電源を入れると、故障の原因になります。

プリンター前面右側の電源スイッチにより、電源のON、OFFを行ないます。



電源ON



「丨」側に倒れている状態

電源OFF



「〇」側に倒れている状態

# リボンカセットの取り付け

リボンカセットの取付けは、次の手順で行います。

1

#### リボンカセットのローラー離反ツメロックを外す

リボンカセット側面にロックしてある2個のグレーのツメを内側に押し外し、ローラーを 「FREE」側にします。

次にリボン巻取りノブを時計回りに回し、リボンのたるみを取ります。





#### 2 プリンターの電源を切る

電源スイッチが「〇」側に倒れていることを確認します。



- **3** 用紙厚調整レバーを "D" の位置にセットする
- 4 フロントカバーを開ける
- 5 印字ヘッドをプリンターのイジェクションカバーの●部(緑)に移動する。



# **6** リボンカセットを静かに押し込む

印字ヘッドとカードガイドの間にリボンを通し、リボンカセットを静かに押し込みます。 (リボン巻取りノブが上になるようにセットしてください。)



- 7 リボン巻取りノブを時計回りに回して、リボンのたるみを取る
- 8 リボンカセットの取り付け完了後、使用する用紙の厚さ、枚数に合わせて用紙厚 調整レバーをセットする

# オプションの取り付け

本プリンターには、次のオプションがあります。

#### オートシートフィーダー

単票用紙を一枚ずつ連続的に送る自動給紙装置です。プリンターの後部に取り付けて 使用します。

#### 📕 LANボード

本プリンターをネットワークプリンターとして使用する場合に接続します。





オプション機器を接続する場合には、当社推奨品以外の機器は接続しない でください。感電・火災または故障の原因となります。

#### オートシートフィーダーの取り付け

オートシートフィーダーは、プリンターの後部に取り付けて使用します。 取り付けを行う前に、オートシートフィーダーの付属品が揃っていることを確認してください。 オートシートフィーダーFIT3250CSF には、シートスタッカー(2 個)、ホッパーワイヤー(2 個)、センターサポート(1 個)が添付されています。





オートシートフィーダーを取り付けたり、取り外したりするときは、必ずパソコ ンと本プリンターの電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いた あとに行ってください。感電の原因となります。

1 プリンターの電源を切る

プリンターの電源スイッチが「〇」側に倒れていることを確認します。

#### 2 トップカバーを開き、接続部のフタを外す

トップカバーを開き、プリンターの左右にあるオートシートフィーダー接続部のフタを取り 外します。


## 3 リアカバーを外す

リアカバーを手前に起こし、矢印の方向に外します。



4 オートシートフィーダーに付属品を取り付ける

センターサポート、ホッパーワイヤー、シートスタッカーを取り付けます。



## 5 オートシートフィーダーを取り付ける

オートシートフィーダーの両側にある U 溝を、プリンターの奥の取り付けピンに差し込み、 ゆっくりと下ろします。







連帳/単票切り替えレバーを「単票」側にセットする





トップカバーは、閉じた状態でご使用ください。

, 0=Ç

## オートシートフィーダーの取り外し

オートシートフィーダーの取り外しは、取付けの逆手順で行います。

- 1 プリンターの電源を切る
- 2 オートシートフィーダーを取り外す



オートシートフィーダーを取り付けたり、取り外したりするときは、必ずパソコ ンと本プリンターの電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いた あとに行ってください。感電の原因となります。



## LANボードを取り付ける

LANボードは、次に示す手順をご確認の上、取り付け作業を行ってください。 また、ネットワークの設定については、LANボードの取扱説明書を参照してください。





内蔵LANボードを取り付けたり、取り外したりするときは、必ず本プリンターの電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、ネットワークケーブルを外したあとに行ってください。感電の原因となります。



インターフェイスは排他制御となります。パラレル接続とネットワーク接続 で、同時に印字することはできません。 ご使用になるインターフェイスはプリンターのメニュー設定(「第3章プリンタ ーの機能とその使い方」参照)で選択してください。

## LANボード PR-LN1-Hを取り付ける

1 プリンターの電源を切る

プリンターの電源スイッチが「〇」側に倒れていることを確認し、電源プラグを コンセントから抜きます。

## 2 プリンター左側のシャッターを外す

①の方向にシャッターをあけ、②の方向へ軽く押します。



②の状態を保ちながら、③の方向にシャッターを回し、④のシャッターを外します。





シャッターの後側を押す際に、強く押し過ぎないように注意してください。 シャッターの突起部分が破損する場合があります。



シャッターを取り付ける場合は、シャッターを傾けて片側の突起部から装置の取り付け穴 (a)側に入れ、取り外し時の逆の順序で取り付けてください。



## 3 金属のプレートを取り外す

ネジ(2本)を外し、パラレルポートの上側にある金属のプレートを取り外します。





取り外したプレートは大切に保管してください。

#### 4 LANボードを差し込む

左右のガイドレールに合わせて、LANボードを差し込みます。 LANボードは、ゆっくりと奥まで確実に押し込んでください。



## **5** LANボードを固定する

プレートを固定していたネジ(2本)を使用して、LANボードを固定します。



## 6 ケーブルを接続する

LANボードの取り付け後、ネットワークケーブル、プリンターの電源プラグの順に接続します。

LANボードの設定は、LANボード付属の取扱説明書を参照してください。

	「第3章 プリンターの機能とその使い方」を参照し、メニュー設定で、設定
	項目が次の内容になっていることを確認してください。
de TTL	メニュー設定項目
お願い	・『内蔵LANボード』 -『有効』
	・『インタフェース』 -『内蔵LANボード/受信バッファ無効』
	・『TOF 位置での改頁動作』 -『無効』
	調整値変更メニュー設定項目
	・『双方向通信』 -『有効』
	また、プリンタードライバーのプロパティの「ポート」タグにて「双方向サ
	ポートを有効にする(E)」のチェックボックスのチェックを外して使用して
	ください。

# 第2章 ソフトウェアの設定

この章では、プリンタードライバー、ユーティリティーの概要、インストー ルの方法、および設定について説明します。

ソフトウエアの概要	
表記について	
ソフトウエアの動作環境	
ソフトウエアのインストール	
プリンタードライバーの設定	
拡張ドライバーの設定	
通常ドライバーの設定	
印刷設定可能範囲について	
用紙サイズ	
印刷設定可能範囲	
用紙の印刷方向	
ユーティリティーの設定	
ユーティリティーを使用するために	
ステータスモニター	
リモートパネル	

# ソフトウエアの概要

プリンターに添付されているプリンタードライバーとユーティリティーの基本的なことがら について説明します。

## 表記について

- ·Microsoft® Windows® 11 日本語版
- ·Microsoft<sup>®</sup> Windows<sup>®</sup> 10 日本語版
- ·Microsoft® Windows Server® 2025 日本語版
- ·Microsoft® Windows Server® 2022 日本語版
- ·Microsoft® Windows Server® 2019 日本語版
- ·Microsoft® Windows Server® 2016 日本語版

本書中では、上記オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows 11、Windows 10、 Windows Server 2025、Windows Server 2022、Windows Server 2019、Windows Server 2016、 と表記しています。

## ソフトウエアの動作環境

対象機種	OS
DOS/V 互換機	Windows 11 (日本語版) Windows 10 (日本語版) Windows Server 2025 (日本語版) Windows Server 2022 (日本語版) Windows Server 2019 (日本語版)
	Windows Server 2016 (日本語版)

# ソフトウエアのインストール

プリンタードライバー、ユーティリティーのインストール方法について説明します。

#### ・・ガイド・・

プリンタードライバーをインストールした後も、プラグ&プレイでプリンターが検出される 場合は、プラグ&プレイのウィザードに従って、プリンタードライバーのインストールを 行ってください。

#### 1 セットアッププログラムを起動する

セットアップディスクをパソコンの CD または DVD ドライブにセットすると、「こ のディスクに対して行う操作を選んでください。」などのメッセージ画面が表示 されます。このメッセージをクリックして表示される画面で、「SETUP. EXE の実行」 または「フォルダーを開いてファイルを表示」を選択して、セットアップディス クの一番上の階層が表示される、「SETUP. EXE」をダブルクリックします。



#### 2 ソフトウェアをインストールする

「セットアッププログラム」のメニューとガイドに従って、プリンタードライバーやユーティリティーのインストールを行います。

インストール方法の詳細は、「セットアッププログラム」の「インストールガイド」を参照してください。



ユーティリティーのインストールは、プリンタードライバーをインストールした 後に実施してください。プリンタードライバーがインストールされていないと ユーティリティーのインストール時にエラーとなります。

#### ※プラグ&プレイでプリンターが検出された場合

セットアッププログラムからプリンタードライバーをインストールする場合、プラグ&プレイのプリンター検出画面で「キャンセル」を選択してください。

# プリンタードライバーの設定

ここでは、プリンタードライバーの設定画面について説明します。 本プリンターでは、次の2種類のプリンタードライバーをご利用いただけます。

<ul> <li>・拡張ドライバー f:</li> </ul>	it3250-HN
---------------------------------	-----------

通常ドライバー fit3250-H

拡張ドライバーとは?

拡張ドライバーは、文字や画像を、より美しく印字することができる Windows 対応のプ リンタードライバーです。

紙送り方向で極力分割せずに印字するよう、文字や画像の印字位置にあわせて微少 な改行を行い、書き出し位置を調整します。

この動作により、印字ヘッドの高さ(24ドット以内)の文字は、紙送り方向に分割される ことなく印字することができ、より美しい印字結果が得られます。また、画像も少ない分 割で印字することができます。

高い効果を得るために、文字フォントは印字ヘッドの高さに収まる「9ポ以下」のプレー ンテキスト(修飾しない文字)を使用してください。

なお、印字位置をあわせるための微少改行を行うため、印字スループットが低下します。 また、設定項目の表示位置が通常ドライバーとは異なりますので、従来機と同等の操作 でご利用になりたい場合は、通常ドライバーをインストールしてください。

## 拡張ドライバーの設定

#### 拡張ドライバーの設定画面

拡張ドライバーは、Windows 対応のプリンタードライバーです。「ソフトウェアの動作環 境」に記載のないオペレーティングシステムでは使用できません。 拡張ドライバーの設定は、「プリンターのプロパティ」で行います。プリンターのプロパテ ィは、アプリケーションソフトから表示させる方法と Windows のスタートメニューから表

ィは、アプリケーションソフトから表示させる方法と、Windows のスタートメニューから表 示させる方法があります。

表示方法によって設定できる項目が変わりますので、ご注意ください。

プリンターのプロパティの表示方法は Windows によって異なりますので各 Windows の 操作に従ってください。

#### ・・ご注意・・

拡張ドライバーを使用する場合は、次の内容にご注意ください。

- ・印字する帳票によっては、標準ドライバーと比較してスループットが大きく低下する 場合があります。
- ・ 文字フォントは、9ポ以下のプレーンテキスト(修飾しない文字)を使用してください。
   文字修飾を行った場合は、グラフィクスとして処理され、「文字優先」を選択しても
   効果がありません。また、9ポ以下のフォントでも24ドット以上の高さでデザインされている文字では効果がありません。
- アプリケーションによっては、効果がない場合があります。
   ご使用になるアプリケーションでご確認をお願いします。

#### ・・ ガイド・・

- アプリケーションソフトによっては、データ保存時に印刷に関する設定(プリンター ドライバーの設定を含む)を保存します。このため、アプリケーションソフト側から変更 するまで、保存してある設定値で印刷されることがあります。
   また、アプリケーション側で用紙サイズなどを設定できるものもあります。
- 新しい用紙を作成する場合は、「プリンターのプロパティ」の「カスタム用紙」で作成してください。

用紙幅は、13.6インチ以内で設定してください。

#### アプリケーションからの設定画面(印刷)

🖶 印刷	設定		×
用紙	グラフィクス バーコード		
一用	紙サイズ (Z) A4 (210 ×	297mm)	~
	0.1mm( <u>M</u> )	() 0.01inch(I)	
	幅 210.0 mm	左余白 5.0	mm
	高さ 297.0 mm	右余白 5.0	mm
ΕD	刷の向き		
	A OMP	$\mathbf{A}$ o to the second	
給約	〔 (5) 手差し(0mm	)	$\sim$
	15	-ジョン情報(⊻)	就定他に戻す( <u>D</u> )
	OK	キャンセル	ヘルプ

各アプリケーションソフトでのプリンターの設定項目から表示するプリンターのプロパティ です。印刷時に用紙サイズやグラフィクス設定などの印刷に関する設定が行えます。

#### 【設定画面の表示と設定の変更】

プリンター設定のプロパティを表示する方法は、アプリケーションソフトごとに異なります。 ここでは、ワードパットを例に説明します。

- **1** ワードパットの[ファイル]メニューから、[印刷]を選択する
- 2 目的の項目を含むタブをクリックし、設定を変更する

[キャンセル]をクリックすると 変更した設定を適応しないで「印刷」ダイアログボックスを終了します。 [OK]をクリックすると 変更した設定を保存し、ダイアログボックスを閉じます。 変更した値を初期値に戻す場合は〔既定値に戻す〕をクリックしてください。 [スタート]からの設定画面(プリンターのプロパティ)

🖶 FIT fi	t3250-HN 印刷設定		×
用紙	グラフィクス バーコード		
用	紙サイズ (乙) A4 (210 × 297)	mm) ·	~
	● 0.1mm( <u>M</u> )	○ 0.01inch( [)	
	幅 210.0 mm 左	余白 5.0 mm	
	高さ 297.0 mm 右	余白 5.0 mm	
60	RIA		
		-	
	A ●縦(P)		
给約	低方法(S) 手差し(Omm)		$\sim$
	バージョ	ョン情報(⊻)… 既定値	こ戻す( <u>D</u> )
·			
	OK キャンセル	適用( <u>A</u> )	ヘルプ

用紙サイズやグラフィクス設定などの印刷に関する既定値を設定します。 アプリケーションソフトで用紙やプリンターの設定を行わない場合は、この設定値で印 刷します。

#### 【設定画面の表示と設定の変更】

- 【 [スタート]→[Bluetooth とデバイス]→[プリンターとスキャナー]をクリックする
- 2 該当するプリンターのアイコンをクリックし、〔印刷設定〕を選択する
   ※ Windows 10 /Server 2016~2022 の場合は、アイコンをクリック後、
   〔管理〕→〔印刷設定〕を選択する
- 3 目的の項目を含むタブをクリックし、設定を変更する

[OK]をクリックすると
 変更した設定を保存して「印刷設定」ダイアログボックスを終了します。
 [キャンセル]をクリックすると
 変更した設定を保存します。このときダイアログボックスを開いたままです。
 変更した設定を保存します。このときダイアログボックスを開いたままです。
 変更した値を初期値に戻す場合は [既定値に戻す]をクリックしてください。

#### プリンターのプロパティ

➡ FIT fit3250-HNのプロパティ ×			×				
全般	共有	ポート	詳細設定	色の管理	セキュリティ	カスタム用紙	
8		FIT fit325	0-HN				
場所( <u>l</u>	_):						
אעאב	•( <u>C</u> ):						
モデル(	<u>O</u> ):	FIT fit3250	D-HN				
0xt #E 色:	: いいえ			利用可	能な用紙:		
両置	町:いいえ ナフィトル	0.03					^
速度	キス正の: 観: 不明	101A					
最高	高解像度:	180 dpi					$\sim$
			基本	設定(E)	774	ページの印刷(	D
		OK	+	ャンセル	適用( <u>A</u>	)	ヘルプ

プリンタードライバーやポートの選択などが行えます。

#### 【設定画面の表示と設定の変更】

- 【 [スタート]→[Bluetooth とデバイス]→[プリンターとスキャナー]をクリックする
- 2 該当するプリンターのアイコンをクリックし、[プリンターのプロパティ]を選択する ※ Windows 10 /Server 2016~2022 の場合は、アイコンをクリック後、 [管理]→[プリンターのプロパティ]を選択する
- 3 目的の項目を含むタブをクリックし、設定を変更する

[OK]をクリックすると
 変更した設定を保存してプロパティを終了します。
 [キャンセル]をクリックすると
 変更した設定を保存しないでプロパティを終了します。
 [適用]をクリックすると
 変更した設定を保存します。このときプロパティは開いたままです。

## ダイアログ一覧

ſ	用紙	]

♣ FIT fit3250-HN 印刷設定	×
用紙 グラフィクス パーコード	
用紙サイズ (Z) A4 (210 × 297mm) ~	
● 0.1mm( <u>M</u> ) ○ 0.01inch( <u>I</u> )	
幅 210.0 mm 左余白 5.0 mm	
高さ 297.0 mm 右余白 5.0 mm	
印刷の向き	
給紙方法(S) 手差し(0mm) ~	
	_
バージョン情報(少) 既定値に戻す(	D)
OK キャンセル 適用(A) ヘリ	プ

用紙サイズ、印刷の向きなどを選択します。

設定項目	内 容
用紙サイズ	用紙サイズを選択します。
	チェックボックス([0.1mm(M)] [0.01inch(I)])により、表示単位を
	切り替えることができます。
印刷の向き	印刷用紙の向きを選択します。
給紙方法	給紙方法を選択します。



#### 〔 グラフィクス 〕

🖶 FIT fit3250-HN 印刷設	定	Х
用紙 グラフィクス パー	J−K	
解像度( <u>R</u> )	180 x 180 dpi 🗸 🗸	
ディザバターン(P)	粗< ~	
印刷の最適化(0)	最適化しない ~	
印刷品質(Q)	高品質(両方向印字) ~	
印刷密度(E)	標準 ~	
	既定値に戻す(	D)
ОК	キャンセル 適用(A) ヘル	プ

ディザパターン、印刷の最適化などを選択します。

設定項目	内容
解像度	180×180dpi 固定です。
ディザパターン	ディザパターンを選択します。
印刷の最適化	印刷の最適化について選択します。 ・最適化しない: 通常ドライバーと同じ印字制御となります。 ・文字優先: キャラクタデータに対し、印字パス分割数が最小となるような 制御を行います。 ・グラフィクス優先: グラフィクスデータに対し、印字パス分割数が最小となるような 制御を行います。
印刷品質	印刷の品位を選択します。
印字密度	印字圧について選択します。

#### 〔 バーコード 〕

拡張ドライバーを使用すると、アプリケーションでデバイスフォントとしてバーコードが 選択できるようになります。バーコード印字を行う場合、バーコードとして印字したい 文字の書体をアプリケーション上でバーコードに設定する方法と、プリンタードライバ ーで置換元フォントを指定する方法があります。

置換元フォントで指定したフォント書体は、すべてバーコードとして認識されます。 また、プレビュー画面ではバーコードは表示されませんので、ご注意ください。

🖶 FIT fit3250-HN 印局	→ FIT fit3250-HN 印刷設定				
用紙 グラフィクス // コード*種類(Z) CodeSer(NW=7) EAN 13/LAN 8) Code 3 of 9 Industrial 2 of 5 Interleaved 2 of 5 Matrix 2 of 5 UPC type E Code 128 カスタマパーコード	<ul> <li>マード種類別設定</li> <li>置換元フォント(E) 使用しない </li> <li>ナローバーの幅(W) 2</li> <li>パーコードの高さ(U) 108</li> <li>ブ既定値(E)</li> <li>チェックキャラクタを付加する(C)</li> <li>✓ OCRキャラクタ(COR-B)を印字する(Q)</li> <li>フラグキャラクタの印字位置</li> </ul>				
)パーコード・スペーン OK	<ul> <li>パーコードの左中央(L) パーコードの左下(L)</li> <li>ス幅微調整(S) -3 -2 -1 0 +1 +2 +3 民定値に戻す(L)</li> <li>キャンセル 週用(A)</li> <li>ヘルブ</li> </ul>				

バーコード印刷に関する設定を行います。

設定項目	内 容
コード種類	バーコードの種類を選択します。
コード種類別設定	バーコードの種別ごとに表示される設定可能項目を選択します。 設定項目の詳細は、[ヘルプ]を参照ください。
バーコードスペース幅	バーコードのスペース幅の調整値を指定(1/360 インチ単位)し
微調整	ます。この設定値は、各バーコード共通の設定となります。

#### 〔全般〕

🖶 FIT fit3250-HNのプロパティ X							
全般	共有	ポート	詳細設定	色の管理	セキュリティ	カスタム用紙	
		FIT fit325	0-HN				
場所( <u>L</u>	):						
אעאב	( <u>C</u> ):						
<b>T T U A</b>							
<ul> <li>モテル()</li> <li>機能</li> </ul>	<u>0</u> ):	FIT fit3250	)-HN				
色:	いいえ			利用可	能な用紙:		
両面	こいいえ						^
ホチ	キス止め:	いいえ					
速度	: 不明						
最高	5解像度:	180 dpi					~
			基本	設定( <u>E</u> )	テスト	ページの印刷(	D
	Ľ	OK	+	ャンセル	適用( <u>A</u>		ヘルプ

プリンターの場所の入力、コメントの入力、機能一覧の表示、印刷設定、テストページの印刷を行います。

## 〔 共有 〕

毎 FIT fit3250-HNのプロパティ	×
全般 共有 ポート 詳細設定 色の管理 セキュリティ カスタム用紙	
このブリンターをほかのネットワークユーザーと共有できます。コンピューターがス リーブ状態または電源が入っていないときは、ブリンターを利用することはできません。	
□ このプリンターを共有する( <u>S</u> )	
共有名( <u>山</u> ):	
クライアントコンピューターで印刷ジョブのレンダリングをする( <u>R</u> )	
□ ディレクトリに表示する(L)	
ドライパー このブリンターを他のパージョンの Windows を実行しているユーザーと共有す る場合、ユーザーがブリンター ドライバーを検索する必要がなくなるように、追 加ドライバーをインストールすることをお勧めします。 追加ドライバー(D)	
OK         キャンセル         適用(点)         ヘルブ	

プリンターの共有に関する設定や代替ドライバーのインストールを行います。 ただし、代替ドライバーはサポートしません。

#### 〔ポート〕

🖶 FIT fit3250-H	HNのプロパテ	1				×
全般 共有	ポート	詳細設定	色の管理	セキュリティ	カスタム用紙	
S FI	T fit3250-HN	1				
印刷するポート ドキュメントは、 で印刷されます	( <u>P</u> ) チェック ボック †。	スがオンにな	っているポート	のうち、最初	に利用可能なも	Ø
ポート	説明		プリンタ	1-		^
LPT1:	プリンター オ	パート	FIT fits	3250-H		
LPT2:	プリンター オ	<b>%−</b> ト				
LPT3:	プリンター オ	代−ト				
COM1:	シリアル ポ	-ト				
COM2:	シリアル ポ	-ト				
COM3:	シリアル ポ	-ト				
COM4:	シリアル ポ・	-ト				~
ポートの追	1111111111111111111111111111111111111	ポー	トの削除( <u>D</u> )	ī	ポ−トの構成( <u>C</u> )	
☑ 双方向サオ □ プリンター フ	ペートを有効に ペールを有効に	する( <u>E)</u> する( <u>N</u> )				
[	OK	+	ャンセル	適用(A	<u>(</u> )	ヽルプ

印刷先のポートに関する設定を行います。

#### 〔詳細設定〕

וד fit3250-HNのプロパティ ×					
全般 共有 ポート 詳細設定 台	きの管理 セキュリティ カスタム用紙				
<ul> <li>常に利用可能(L)</li> </ul>					
○開始(B) 0:00	▲ 終了 0:00 ▲				
優先順位( <u>¥</u> ): 1 ▲					
ドライパー( <u>V</u> ): FIT fit3250-HN	✓ 新しいドライバー( <u>W</u> )				
<ul> <li>● 印刷ドキュメントをスプールし、プログラムの印刷処理を高速に行う(S)</li> <li>○ 全ページ分のデータをスプールしてから、印刷データをプリンターに送る(D)</li> <li>● すぐに印刷データをプリンターに送る(D)</li> <li>○ プリンターに直接印刷データを送る(D)</li> </ul>					
□ 一致しないドキュメントを保留する( <u>H</u> )					
✓ スプールされたドキュメントを最初に印刷する( <u>R</u> )					
□ 印刷後ドキュメントを残す(K)					
✓詳細な印刷機能を有効にする(E)					
標準の設定(E) ブリント プロセッサ(N) 区切りページ(Q)					
OK +7)	<b>ノセル</b> 適用( <u>A</u> ) ヘルプ				

プリンターの利用可能時間、優先順位、プリントプロセッサ、区切りページを設定します。

#### 〔カスタム用紙〕

🖶 FIT fi	t3250-HN	のプロパテ	ſ				×
全般	共有	ポート	詳細設定	色の管理	セキュリティ	カスタム用紙	
用紙(	Ð					_	
						削除( <u>D</u> )	
						用紙の保存( <u>S</u> )	
用紙:	名( <u>N</u> ):						
□新	iしい用紙	を作成する	(C)				
用紙	情報						
単	位: 🤇	0.1mm( <u>N</u>	1) () 0.01	inch([])			
用幅	紙サイズ: (W): [:	210.0 ^	[101.6 - 4;	20.01 mm			
高	;e(H): [	297.0	[76.0 - 42	0.0] mm			
		OK	+	ャンセル	適用( <u>A</u>	い ヘルプ	

ユーザー定義用紙を作成します。

このダイアログで作成したユーザー定義サイズは、[サーバーのプロパティ]には反映 されません。

設定項目	内容
用紙	作成した用紙の一覧が表示されます。
新しい用紙を作成する	チェックボックスをチェックすると「用紙名(N)」に名称が入力できるよ
	うになります。
単位	用紙サイズの単位を切り替えます。
用紙サイズ	作成する用紙サイズを選択します。
	プリンターの有効印字幅は、13.6 インチ(345.4mm)です。



## 通常ドライバーの設定

プリンタードライバーの設定は、「印刷」、「印刷設定」、「プリンターのプロパティ」ダイア ログボックスで行います。

各ダイアログボックスで、設定できる項目が変わりますので、ご注意ください。 プリンターのプロパティの表示方法は Windows によって異なりますので各 Windows の 操作に従ってください。

#### ・・ガイド・・

アプリケーションソフトによっては、データ保存時に印刷に関する設定(プリンタードライバーの設定を含む)を保存します。このため、アプリケーションソフト側から変更するまで、保存してある設定値で印刷されることがあります。また、アプリケーション側で用紙サイズなどを設定できるものもあります。

・新しい用紙を作成する場合は、「プリンター」のプリンターアイコンをクリックし、ツールバーの「プリントサーバーのプロパティ」の「用紙」タブで作成してください。
 用紙幅は、13.6インチ以内で設定してください。
 画面は Windows 11 を例に説明しています。

#### アプリケーションからの設定画面(印刷)

🖶 印刷設定	×
レイアウト 用紙/品質	
印刷の向き( <u>O</u> ):	
▲縦 ∨	
ページの順序( <u>R</u> ):	
頄~	
- ページ形式 シートごとのページ数(5) 1 v □ 境界線を引く( <u>W</u> )	
	詳細設定( <u>V</u> )
	OK キャンセル

各アプリケーションソフトでのプリンターの設定項目から表示するプリンターのプロパティ です。印刷時に用紙サイズや解像度などの印刷に関する設定が行えます。

#### 【設定画面の表示と設定の変更】

プリンター設定のプロパティを表示する方法は、アプリケーションソフトごとに異なります。 ここでは、ワードパットを例に説明します。

1 ワードパットの[ファイル]メニューから、[印刷]を選択する

## 2 目的の項目を含むタブをクリックし、設定を変更する

[OK]をクリックすると 変更した設定を保存して「印刷設定」ダイアログボックスを終了します。 [キャンセル]をクリックすると 変更した設定を適応しないで「印刷設定」ダイアログボックスを終了します。

## 〔スタート〕からの設定画面(印刷設定)

🖶 FIT fit3250-H 印刷設定	×
レイアウト 用紙/品質	
印刷の向き( <u>O</u> ):	
▲縦 ~	
ページの順序( <u>R</u> ):	
頄	
ページ形式 シートごとのページ数(5) 1 ~ □ 境界線を引く( <u>W</u> )	
	詳細設定(⊻)
	OK キャンセル 適用(A)

用紙サイズや解像度などの印刷に関する既定値を設定します。

アプリケーションソフトで用紙やプリンターの設定を行わない場合は、この設定値で印刷します。

#### 【設定画面の表示と設定の変更】

- 【 [スタート]→[Bluetooth とデバイス]→[プリンターとスキャナー]をクリックする
- 2 該当するプリンターのアイコンをクリックし、〔印刷設定〕を選択する
   ※ Windows 10 /Server 2016~2022 の場合は、アイコンをクリック後、
   〔管理〕→〔印刷設定〕を選択する
- 3 目的の項目を含むタブをクリックし、設定を変更する

[OK]をクリックすると 変更した設定を保存して「印刷設定」ダイアログボックスを終了します。 [キャンセル]をクリックすると 変更した設定を保存しないで「印刷設定」ダイアログボックスを終了します。 [適用]をクリックすると 変更した設定を保存します。このときダイアログボックスを開いたままです。 ・・ ガイド ・・
 変更した設定を以前の設定に戻すには以下の2通りの方法があります。

 (1)設定を変更した後、変更した項目で右クリックして〔変更したオプションを元に戻す〕ボタンを表示し、クリックする。
 (2) [詳細設定]ダイアログの「FIT ft3250-H 詳細なドキュメントの設定」を右クリックして〔変更したオプションを元に戻す〕ボタンを表示し、クリックする。
 ただし、「レイアウト」「用紙/品質」「詳細設定」は個別に設定変更が必要です。

## プリンターのプロパティ

☞ FIT fit3250-Hのプロパティ					×		
全般	共有	ポート	詳細設定	色の管理	セキュリティ	デバイスの設定	
ŝ		FIT fit325	0-H				
場所( <u>l</u>	_):						
אלאב	•( <u>C</u> ):						
モデル(	<u>0</u> ):	FIT fit3250	)-Н				
ê:	いいえ			利用可	能な用紙:		
両面	ā:いいえ キス止め:	11117		A4			^
速度	€:1 ppm	1					
最高	高解像度:	360 dpi					~
			基本	設定( <u>E</u> )	テスト	ページの印刷(工)	
				OK	キャンセ	ル適用	)( <u>A</u> )

プリンタードライバーやポートの選択などが行えます。

#### 【設定画面の表示と設定の変更】

- 【 [スタート]→[Bluetooth とデバイス]→[プリンターとスキャナー]をクリックする
- 2 該当するプリンターのアイコンをクリックし、〔印刷設定〕を選択する
   ※ Windows 10 /Server 2016~2022 の場合は、アイコンをクリック後、
   〔管理〕→〔印刷設定〕を選択する
- 3 目的の項目を含むタブをクリックし、設定を変更する

[OK]をクリックすると
 変更した設定を保存してプロパティを終了します。
 [キャンセル]をクリックすると
 変更した設定を保存しないでプロパティを終了します。
 [適用]をクリックすると
 変更した設定を保存します。このときプロパティは開いたままです。

・・ ガイド・・
 変更した設定を以前の設定に戻すには以下の方法があります。(「デバイスの設定」
 タブのみ有効)
 設定を変更した後、「デバイスの設定」タブの[FIT ftt3250-H デバイスの設定]を右
 クリックします。[変更したオプションを元に戻す]ボタンが表示されますので、クリックします。

#### ダイアログ一覧

(注 1)とあるダイアログは「印刷」、「印刷設定」ダイアログボックスで表示されます。 (注 2)とあるダイアログは「プリンターのプロパティ」ダイアログボックスでのみ表示され ます。

#### **〔レイアウト〕**(注1)

🖶 FIT fit3250-H 印刷設定	X
レイアウト 用紙/品質	
印刷の向き( <u>O</u> ):	
▲ 縦 ~	
ページの順序( <u>R</u> ):	
順 ~	
ページ形式	=
シートごとのページ数(S) 1 v	
境界線を引く( <u>W</u> )	
	詳細設定( <u>V</u> )
	OK キャンセル 適用(A)

印刷の向き、ページ順序、シートごとの印刷ページなど、レイアウトに関する設定など を行います。

設定項目	内 容
印刷の向き	印刷の向きを指定します。
ページの順序	印刷するページの順序を指定します。
シートごとのページ	1 枚の用紙に何ページ分印刷するのかを指定します。

#### 〔**用紙/品質〕** (注1)

🖶 FIT fit3250-H 印刷設	定	×
レイアウト 用紙/品質		
トレイの選択		
給紙方法( <u>S</u> ):		
	詳細設定( <u>V</u> )	
	OK キャンセル 適用(A)	

給紙方法に関する設定を行います。

設定項目	内容
給紙方法	用紙の給紙方法を選択します。 ・「自動選択」のまま印刷すると、〔デバイスの設定〕タブで、同じ用紙 のサイズが割り当てられている給紙方法で印刷します。同じ用紙サイ ズがどの給紙方法にも割り当てられていない場合は、手差しで印刷 します

〔**詳細〕** (注1)

FIT fit3250-H 詳細オプション	×
<ul> <li>● FIT ftt220-H 詳細なドキュメントの設定</li> <li>● 用紙サイズ: A4 </li> <li>● 部款:1並</li> <li>● ● グラスヤックス</li> <li>● 印刷品質:120 x 180 dots per inch</li> <li>● ● デラスケックス</li> <li>● ● デラスケックス</li> <li>● ● デラスケックス</li> <li>● ● プラスマックス</li> <li>● ● ● プラスマックス</li> <li>● ● ● プラスマックス</li> <li>● ● ● プラスマックス</li> <li>● ● ● ● プラスマックス</li> <li>● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●</li></ul>	
OK	キャンセル

次の項目の設定が行えます。

設定項目	設定[	内容	備考
用紙/出力	用紙サイズ		用紙サイズを選択します。
	部数		印刷部数を設定します。
グラフィックス	印刷品質		解像度を設定します。
ドキュメントの	詳細な印刷機	能	印刷機能の設定を有効にするか、しないかを
オプション			設定します。
			有効 : [ページの順序] [シートごとのペー
			ジ]および[部数]の設定が有効に
			なります。
			無効 : [ページの順序] [シートごとのペー
			ジ]および[部数]の設定が無効(初
			期値)になります。
	ハーフトーン		ハーフトーンの種類を設定します。
	印刷の最適化		印刷の最適化を有効にするか、しないかを設
			定します。
	プリンターの	印刷品質	印刷の品位を設定します。
	機能		
		濃淡	印刷の圧力を設定します。

#### 〔**全般〕** (注 2)

FIT f	it3250-F	1070/77					
般	共有	ポート	詳細設定	色の管理	セキュリティ	デバイスの設定	
SV.		FIT fit325	i0-H				
場所(	L):						
ועאב	` <u>(C</u> ):						
モデル - 機能	( <u>O</u> ):	FIT fit325	0-H				
ē:	いいえ			利用可	能な用紙:		
両 ホチ	面: いいオ ⁺キス止め	i ): いいえ		A4		1	
速度	雯:1 ppr 高解像度	n E: 360 dpi					,
			基本	設定( <u>E</u> )	テスト	ページの印刷(1)	

プリンターの場所の入力、コメントの入力、機能一覧の表示、印刷設定、テストページ の印刷を行います。

#### 〔**共有〕**(注 2)

🕫 FIT fi	it3250-Hர	プロパティ					×
全般	共有	ポート	詳細設定	色の管理	セキュリティ	デバイスの設定	
ŝ	このプ リープ せん。	リンターを( 伏態または	まかのネットワ 電源が入って	ーク ユーザー。 こいないときに	と共有できます は、プリンターを	t。コンピューターがス 利用することはでき	ŧ
4	共有オプ	ションの変	更( <u>O</u> )				
	このプリン	ターを共有	する( <u>S</u> )				
共	有名( <u>H</u> ):						
	クライアン	トコンピュー	ターで印刷シ	ョブのレンダ	リングをする( <u>R</u>	)	
	ディレクトリ	に表示す	ō( <u>L</u> )				
-1	ドライバー このブリン/ る場合、1 加ドライバ	ターを他の, ユーザーがフ ーをインスト	パージョンの № 「リンター ドラィ 〜ールすること:	Vindows を! パーを検索す をお勧めしま!	実行しているコ する必要がなく す。 追加ドラ	Lーザーと共有す なるように、追 イパー( <u>D</u> )	
				OK	キャンセ	ル 適用(	<u>A)</u>

プリンターの共有に関する設定や代替ドライバーのインストールを行います。 ただし、代替ドライバーはサポートしません。

【ポート】 (注2)

To FIT fit3250-H	FIT fit3250-Hのブロバティ ×     X							
全般 共有	ポート	詳細設定	色の管理	セキュリティ	デバイスの設定			
ST FI	T fit3250-H							
印刷するポート ドキュメントは、 で印刷されます	( <u>P)</u> チェック ボック †。	えがオンにな	っているポート	のうち、最初	に利用可能なもの			
ポート	説明		プリンタ	1_		^		
LPT1:	プリンター オ	ポート	FIT fit3	8250-H, FIT f	it7650-H(0m			
LPT2:	プリンター オ	ポート						
LPT3:	プリンター オ	ポート						
COM1:	シリアル ポ	- <b>ト</b>						
COM2:	シリアル ポ	- <b>ト</b>						
COM3:	シリアル ポ	- <b>ト</b>						
COM4:	シリアル ポ	- <b>ト</b>				~		
ポートの追 図 双方向サポ	き加(T) ペートを有効に	ポー  する(E)	トの削除( <u>D</u> )	7	ポ−トの構成( <u>C</u> )			
□ プリンター ブ	ールを有効に	する( <u>N</u> )						
			ОК	キャンセ	ル適用	( <u>A</u> )		

印刷先のポートに関する設定を行います。

#### 〔詳細設定〕 (注 2)

ばる FIT fit3250-Hのプロパティ						×	
全般	共有	ポート	詳細設定	色の管理	セキュリティ	デバイスの記	史定
<u>ا څ</u> (	こ利用可能	ŧ(L)					
○開	冶( <u>B</u> )		0:00	*	終了	0:00	*
優	先順位( <u>Y</u> ):		1				
ドライバ	(−(⊻):	FIT fit3	8250-H		~	新しいドライバ	-( <u>W</u> )
● Ena C ● ● フリ	<ul> <li>● 印刷ドキュメントをスプールし、ブログラムの印刷処理を高速に行う(5)</li> <li>○ 全ページ分のデータをスプールしてから、印刷データをブリンターに送る(D)</li> <li>● すぐに印刷データをブリンターに送る(D)</li> <li>○ ブリンターに直接印刷データを送る(D)</li> </ul>						
	改しないド	キュメントを	保留する( <u>日</u> )				
ZX ⊡	ールされた	ドキュメント	を最初に印場	リする( <u>R</u> )			
[] 印	剥後ドキュン	くントを残す	†( <u>K</u> )				
⊻詳	細な印刷機	戦能を有効	)にする( <u>E</u> )				
1	票準の設定	E( <u>F</u> )	プリント	プロセッサ( <u>N</u>	J)	区切りページ(	<u>O</u> )
				OK	キャンさ	2.16	適用( <u>A</u> )

プリンターの利用可能時間、優先順位、プリントプロセッサ、区切りページを設定します。

**〔色の管理〕**(注2)

😨 FIT f	fit3250-H0	りプロパティ					×
全般	共有	ポート	詳細設定	色の管理	セキュリティ	デバイスの設定	
5	2 色の	管理の設定	定を調整する	には、[色の管	管理] をクリック	りしてください。	
			色の管理	( <u>M</u> )			
				OK	キャンセ	ル 適用(	<u>A</u> )

プリンターの色の管理に関する設定を行います。

#### 〔セキュリティ〕 (注2)

🐻 FIT fi	t3250-НØ	プロパティ					×
全般	共有	ポート	詳細設定	色の管理	セキュリティ	デバイスの設定	
グルーフ	名またはこ	1-ザ-名(	<u>G</u> ):	0,01			
88. E ■ A 88. C 88. C 88. A	veryone LL APPLI REATOR ( dministra	CATION F OWNER	ACKAGES	{Admir	nistrators)		
					追加( <u>D</u> )	削除( <u>R</u> )	
アクセン	、許可( <u>P</u> ):	Everyone	•		許可	」 拒否	
印稿	j 						
20) 174:	リリンターの ュメントの智	)官埋 評理					
特別	kなアクセン	(許可					
 特殊な 細設定	:アクセス計 [] をクリッ:	F可または言 クします。	羊細設定を表	そっするには、	[詳	詳細設定( <u>V</u> )	
				OK	キャンセ	ル適用	( <u>A</u> )

プリンターのセキュリティに関する設定を行います。



給紙方法と用紙の割り当ての設定を行います。

設定項目	内容
給紙方法と 用紙の割り当て	給紙方法に対して、用紙を割り当てます。 給紙方法で「自動選択」を 指定した場合は、同一サイズの用紙を複数の給紙方法に割り当てな いでください。

# 印刷設定可能範囲について

このプリンタードライバーで使用できる用紙サイズおよび印刷設定可能範囲は、次のようになっています。

## 用紙サイズ

#### ・・ ガイド・・

下表の用紙サイズが表示されない場合は、プリンターフォルダーを開き、「プリントサーバーのプロパティ」、または「サーバーのプロパティ」で作成してください。

単位:mm

用紙	縦(ポートレート)		横(ランドスケープ)	
	用紙幅	用紙長	用紙幅	用紙長
A4	210.00	297.00	297.00	210.00
A3	297.00	420.00	420.00	297.00
A5	148.00	210.00	210.00	148.00
A6	105.00	148.00	148.00	105.00
B4	257.00	364.00	364.00	257.00
В5	182.00	257.00	257.00	182.00
Letter	215.90	279.40	_	_
Legal	215.90	355.60	_	_
官製はがき	100.00	148.00	148.00	100.00
往復はがき	I	-	148.00	200.00
封筒(長形4号)横	90.00	205.00	_	_
封筒(長形3号)横	120.00	235.00	_	_
封筒(角形3号)横	216.00	277.00	_	_
封筒(角形2号)横	240.00	332.00	-	-
連続紙 10×11inch	254.00	279.40	_	_
連続紙 12×11inch	304.80	279.40	_	_
連続紙 15×11inch	381.00	279.40	_	_
連続紙 3inch	381.00	76.20	_	_
連続紙 4inch	381.00	101.60	_	_
連続紙 4.5inch	381.00	114.30	_	_
連続紙 4 2/3inch	381.00	118.53	_	_
連続紙 5inch	381.00	127.00	-	-
連続紙 5.5inch	381.00	139.70	_	-
ET éri	縦(ポー	トレート)	横(ランド	スケープ)
------------------	--------	--------	-------	-------
用紙	用紙幅	用紙長	用紙幅	用紙長
連続紙 5 2/3inch	381.00	143.93	-	-
連続紙 6inch	381.00	152.40	-	-
連続紙 6.5inch	381.00	165.10	-	-
連続紙 6 2/3inch	381.00	169.33	-	-
連続紙 7inch	381.00	177.80	-	-
連続紙 7.5inch	381.00	190.50	-	-
連続紙 8inch	381.00	203.20	-	-
連続紙 8.5inch	381.00	215.90	-	-
連続紙 9inch	381.00	228.60	-	-
連続紙 9.5inch	381.00	241.30	-	-
連続紙 10inch	381.00	254.00	-	-
連続紙 10.5inch	381.00	266.70	-	-
連続紙 10inch(3 等分)	381.00	84.66	-	-
連続紙 10inch(4 等分)	381.00	63.50	-	-
連続紙 11inch	381.00	279.40	-	-
連続紙 11.5inch	381.00	292.10	-	-
連続紙 11inch(3 等分)	381.00	93.13	-	-
連続紙 11inch(4 等分)	381.00	69.85	-	-
連続紙 11inch(5 等分)	381.00	55.88	-	-
連続紙 11inch(6 等分)	381.00	46.56	-	-
連続紙 12inch	381.00	304.80	-	-
連続紙 12.5inch	381.00	317.50	-	-
連続紙 12inch(4 等分)	381.00	76.20	-	-
連続紙 13inch	381.00	330.20	-	-
連続紙 13.5inch	381.00	342.90	-	-
連続紙 13inch(4 等分)	381.00	82.55	-	-
連続紙 14inch	381.00	355.60	-	-
ユーザー定義サイズ(注)	101.60	76.00	-	_

#### 第2章 ソフトウエアの設定

注) この値はデフォルト値です。設定可能範囲(mm)は、用紙幅が 101.60~420.00 で、用紙 長が 76.00~420.00 です。

## ・・ ガイド・・

ユーザー定義サイズは、プリンターにセット可能な最大用紙幅まで指定できますが、本 取扱説明書の用紙規格を参照して、印刷可能範囲内で使用してください。

## 印刷設定可能範囲

単	立	:	mm
---	---	---	----

EE &f	余白			
用瓶	上端	下端	左端	右端
A4,A4 横			5.09	5.09
A3			5.00	0.00
A3 横			33.16	41.49
A5,A5 横				
A6,A6 横				
B4				
B4 横				
B5,B5 横				
Letter				
Legal			5.08	5.08
はがき,はがき横				
往復はがき,往復はがき横				
封筒(長形4号)横				
封筒(長形3号)横				
封筒(角形3号)横	公如七光月1 日	下进信 会昭		
封筒(角形2号)横	和祇万伝別 上・下端値 参照			
連続紙 10×11inch				25.40
連続紙 12×11inch				23.40
連続紙 15×11inch				
連続紙 3inch				
連続紙 4inch				
連続紙 4.5inch				
連続紙 4 2/3inch			0	
連続紙 5inch			0	25 56
連続紙 5.5inch				33.30
連続紙 5 2/3inch				
連続紙 6inch	]			
連続紙 6.5inch				
連続紙 6 2/3inch				
連続紙 7inch				

ET éri	余白			
用紙	上端	下端	左端	右端
連続紙 7.5inch				
連続紙 8inch				
連続紙 8.5inch				
連続紙 9inch				
連続紙 9.5inch				
連続紙 10inch				
連続紙 10.5inch				
連続紙 10inch(3 等分)				
連続紙 10inch(4 等分)				
連続紙 11inch				
連続紙 11.5inch			0	35 56
連続紙 11inch(3 等分)	給紙方法別 上	•下端值 参照	0	00.00
連続紙 11inch(4 等分)				
連続紙 11inch(5 等分)				
連続紙 11inch(6 等分)				
連続紙 12inch				
連続紙 12.5inch				
連続紙 12inch(4 等分)				
連続紙 13inch				
連続紙 13.5inch				
連続紙 13inch(4 等分)				
連続紙 14inch				
ユーザー定義サイズ(注)			5.08	5.08

## 給紙方法別 上·下端値

単位:mm

12 AX	±:+	マージン	(既定値)
<b>稻秕力</b> 法		上端	下端
手差し	8.5mm	8.47	4.23
	0mm	0.00	4.23
連帳	8.5mm	8.47	0.00
	0mm	0.00	0.00
オートシートフィーダー	8.5mm	8.47	423
	0mm	0.00	4.23

## ・・ ガイド・・ ・封筒を使用する場合のマージン値については、「第5章 使用できる用紙について」 の用紙規格に合わせて調整してください。

・「連続紙 縦 3inch」~「連続紙 縦 14inch」の連続紙については、用紙幅を全て 15inch に規定してありますので、使用する場合には「第 5 章 使用できる用紙につい て」の用紙規格を参照し、規格範囲内で右端マージンを適宜設定してください。 また、これらの連続紙を使用する場合、アプリケーションによりヘッダー、フッターの位 置がずれる場合があります。この場合、アプリケーションでヘッダー、フッダーの位置 を調節して印刷してください。



印刷方向は、プリンタドライバーの設定画面の「印刷の向き」の設定により、次のようになります。

印刷方向:縱		印刷方向:横
ABCD ABCDE	▲ 用紙送り方向	ABCD ABCD ABCDE  H紙送り方向

## ・・ ガイド・・

アプリケーションにより、Windows 画面への表示方法や印刷方法が異なる場合があります。

## ユーティリティーの設定

プリンターに付属しているユーティリティー(ステータスモニター、リモートパネル)は、 fit3250-H 用プリンタードライバー専用のユーティリティーですので、他製品のプリンタ ードライバーと組み合わせて使用することはできません。

- ステータスモニターは、ローカル(パラレル、USB)接続専用です。
- リモートパネルは、ローカル、ネットワーク接続で使用できます。 ネットワーク接続で使用する場合は、LANボード PR-LN1-H と LANボード添付の PR Port Monitor で作成したポートを使用してください。

## ユーティリティーを使用するために

ステータスモニター、リモートパネルは、プリンターと双方向の通信を行います。 次の各設定が、双方向を行う設定になっていることを確認してください。

#### ・パソコンのBIOS設定

パソコンのBIOS設定が「Bidirectional」になっていることを確認してください。 BIOSの設定については、パソコンのマニュアルを参照してください。

・プリンタードライバーの双方サポート
 ローカル接続で使用する場合、プリンター
 ドライバーのポート設定で「双方向サポート
 を有効にする」のチェックボックス選択した
 状態で使用してください。
 ネットワーク環境で使用する場合は、選択
 しない状態で使用してください。インストール
 時の初期値では、有効に設定されています。



#### ・プリンターの調整値変更メニュー項目[双方向通信]

初期値では、有効に設定されています。ユーティリティーを使用する場合は、変更 せずにご使用ください。詳細は、本書「第6章 調整値変更メニュー」を参照してく ださい。

## ステータスモニター

ステータスモニターは、印刷実行時にエラーが発生した場合、プリンターの状態と対処 方法をポップアップウィンドウで表示する常駐型のソフトウエアです。



ステータスモニターは、ローカル(パラレル、USB)接続専用のユーティリ ティーです。使用する場合は、FIT ftt3250-Hを「通常使うプリンター」に設 定し、ローカルポート(パラレルまたは USB)を選択してください。

ステータスモニターは、インストール後にスタートアップフォルダーに登録され、タスク バーに表示されます。



ステータスモニターは、印刷実行時にエラーが発生すると、ポップアップウィンドウを 表示し、状態と対応方法を通知します。

③ X7-5	R,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	IT fit3250-H	ł	_		Х
<b></b>	【1500 J プリング 《操作	応答なし] 効らの応答 手順》	ながありません	°0		^
~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~	1. ブリ 2. ブリ 確実	シタの電源 シタケーブ 見こ接続され	を確認してくだ ルの接続を確認 していますか?	さい。 忍してください	, 1 <sub>0</sub>	v
	ザ名	:				
文書:	名	:				
				OK	ED	帥中止

印刷実行時以外で、プリンターの状態を確認したい場合は、タスクトレイのプリンター アイコンをダブルクリックすることで、プリンターの状態が表示されます。

## ステータス表示ウィンドウ



## ステータスアイコンについて

ステータスアイコン	状態
Ø	印刷中、または印刷可能状態を示します。 (エラー無し状態)
Ø	印刷中、または印刷可能状態を示します。 (ワーニングメッセージ有り)
<b>N</b>	エラー発生状態を示します。 (復旧可能なエラー)
<b>~~</b>	エラー発生状態を示します。 (復旧不可能なエラー)
×	エラー発生状態を示します。 (ハードエラー)

#### メッセージ文章について

メッセージ文章には、ステータス番号、プリンター状態、プリンター状態の説明、対処 方法が表示されます。

プリンターにエラーが発生した場合は、対処方法に従って、処置を行ってください。

[ステータス番号 プリンター状態] プリンター状態の説明

対処方法

#### ユーザー名について

印刷要求を行ったユーザー名を示します。 ユーザー名 : (ユーザー名)

#### 文書名について

印刷を行う文書名(印刷ジョブ名)を示します。 文書名:(文書名)

#### 応答ボタンについて

応答ボタンの種類を以下に示します。

[OK] 本ボタンをクリックすることにより、ポップアップウィンドウを最小化し タスクトレイ内にアイコンとして格納します。

[印刷中止] ステータス表示中の印刷ジョブの処理を中止する場合にクリックします。 本ボタンをクリックすることにより、該当印刷ジョブの処理を中止し、ポッ プアップウィンドウを最小化しタスクトレイ内にアイコンとして格納します。

## リモートパネル

リモートパネルは、プリンターの操作パネルで設定する項目を、パソコンから設定する ことができるユーティリティーです。

設定項目の詳細はユーティリティーのヘルプまたは、本書の第3章を参照してください。



リモートパネルでは、メニュー設定項目、調整値変更メニューの全ての設定を変更することはできません。表示されない項目を変更する場合はプリンター本体で変更を行ってください。



リモートパネルをネットワーク経由で使用する場合は、内蔵 LAN ボード PR-LN1-H が必要です。 また、ネットワークポートは、LAN ボード付属のユーティリティー PR Port Monitor で作成したポートを使用してください。 (Standard TCP/IP Port、LPR Port 等のポートでは、リモートパネルを使用 することはできません。)

## ・・ ガイド・・

[メニュー設定1]-[帳票 PE 検出位置]で「80mm」を選択した場合、[メニュー設定2]-[帳票 PE 検出位置微調整]は、選択できません。

#### リモートパネルの起動について

リモートパネルを起動すると、次のようにプリンターを選択する画面が表示されます。 設定を変更する FIT fit3250-Hを選択し、[0K]ボタンをクリックしてください。

FIT fit3250-H リモートパネル	
うリンタを選択後[OK]ボタンを	シリックしてください。
プリンタ名	接続ポーへ
SFIT fit3250-H	LPT1:
SFIT fit3250-HN	LPT1:
	¥
<	>
	OK

プリンターがオンライン状態になっていない場合は、次のようなエラーメッセージが 表示されます。

プリンターがオンライン状態になったことを確認し、[再試行]を行ってください。



## 設定値の変更について

リモートパネルを起動すると次のように、設定可能な項目の一覧が表示されます。

③ FIT fit3250-H リモートパネル	– 🗆 X
ファイル( <u>E</u> ) 設定( <u>S</u> ) ヘルブ( <u>H</u> )	
火ュー設定1 火ュー設定2	調整値設定
オートCR	CR 🔹
単票検出モード	検出
帳票PE検出位置	80mm 💌
単票頭出し位置	9/12インチ(19.05mm) ▼
帳票頭出L位置	13/12インチ(27.52mm) <b>・</b>
コード表	<u>ከ</u> \$ከታ
改行量	6LPI 💌
帳票頁長(10の桁)	6x1́т 💌
帳票頁長(1の桁)	убү́т 💌
印字方向指定1	片方向・
印字方向指定2	両方向
ミシン目スキップ設定	なし 💌
セロフォント	スラッシュ無し 💌
TOF位置での改頁動作	有効
1インチカット機能	手動モード
(読込	(R) 確定(C) 終了(X)

### 応答ボタン

[読込]	プリンターと通信を行い、現在の設定値を読み込み、表示します。
[確定]	変更した設定値をプリンターに書き込みます。

[終了] リモートパネルを終了します。

#### 設定値の初期化

設定値を工場出荷時の初期値に戻す場合は、[ファイル]-[初期値読込み]を選択し ます。各項目に初期値が読み込まれますので、[確定]ボタンを押すと、プリンターに 初期値が書き込まれます。

#### 設定値の保存

変更した設定値の組み合わせを保存しておきたい場合は、[ファイル]-[設定ファイルの保存]を選択します。保存した設定値の組み合わせは、[ファイル]-[設定ファイルの読み込み]で表示することができます。

## 第3章 プリンターの機能と その使い方

この章では、操作パネルの機能やその使い方について説明します。

操作パネルの機能	. 3–2
操作パネルランプ	. 3–3
操作パネルスイッチ	. 3–4
動作環境の設定	. 3–6
メニュー設定の変更方法	. 3–6
メニュー設定項目	3-10
メニュー設定初期化方法	3-16

## 操作パネルの機能

操作パネルには、プリンターの状態を示すパネルランプとプリンターの機能や状態を 切り替えるスイッチがあります。 また、表示パネルによりプリンターの状態を表示します。

【表示パネル部】



## 操作パネルランプ

操作パネルランプは、点灯、消灯、点滅でプリンターの状態を表しています。 ランプが示す状態表示は、下表の通りです。

名称	点 灯	消 灯	点 滅
電 源 (緑)	電源ON状態	電源OFF状態	_
オンライン (緑)	オンライン状態	オフライン状態	_
高 速 (緑)	高速印字モード	高速モード解除	_
高複写 (緑)	高複写モード コマンドによる高複写 モード指定時	高複写モード解除	_
用紙なし (赤)	用紙なし状態	プリンターが 正常な状態	アラーム発生
用紙カット (緑)	用紙カットスイッ チが押された時、また は、「1 インチカット機 能」で用紙送り状態	用紙送り以外の状態	_

## 操作パネルスイッチ

本プリンターには5個のスイッチがあります。

スイッチを押すことで、プリンターの状態や機能が選択でき、操作パネルランプの 状態で機能が表示されます。

(スイッチでの切替は、次の電源OFFまで有効です。)

継続して設定を変更したい場合は、メニュー設定で変更を行ってください。

【スイッチ機能一覧】

番	プリンター状態	状	機能	
号	スイッチ名称	態	単票用紙	連続用紙
1	$\bigcirc$	オフライン	オンライン状態(プリンター準備完)になります。	
	オンライン	オンライン	オフライン状態(プリンタービ	ジー)になります。
	高速	オフライン	<ul> <li>・用紙有りの場合 用紙の排出動作を行い ます。</li> <li>・用紙無しの場合 メニュー設定の「単票検 出モード」の設定に従っ て動作します。</li> </ul>	改頁動作を行います。
2	2 改頁 微小逆改行		「高速ランプ」消灯時にスイ ド→高速モード の切り替え 「高速ランプ」点灯時にスイ ド→標準モード の切り替え	ッチを押下すると、標準モー を行います。 ッチを押下すると、高速モー を行います。
		ノイン	[オンライン]スイッチと同時  毎に 1/180 インチの逆方向 イッチを押し続けることで、 です。)	ニ押下すると、1 回押下する の微小改行を行います。(ス 連続した微小逆改行が可能

番	プリンター状態	状	機	能	
号	スイッチ名称	態	単票用紙	連続用紙	
	高複写		正方向の改行を行います。 で、連続した改行が可能です	(スイッチを押し続けること †。)	
3	改行 微小正改行	オンラ	「高複写ランプ」消灯時にス ード→高複写モード の切り 「高複写ランプ」点灯時にス モード→標準モード の切り	イッチを押下すると、標準モ 替えを行います。 イッチを押下すると、高複写 替えを行います。	
			マーイン	[オンライン]スイッチと同時に押下すると、1回押下する毎 Iこ 1/180 インチの正方向の微小改行を行います。(スイッ チを押し続けることで、連続した微小改行が可能です。)	
4	用紙セット	オフライン	<ul> <li>・用紙有りの場合</li> <li>用紙の排出動作を行います。</li> <li>・用紙無しの場合</li> <li>メニュー設定の「単票検出モード」の設定に従って動作します。</li> </ul>	<ul> <li>・用紙有りの場合 連帳の後退動作を行い ます。</li> <li>・用紙無しの場合 連帳用紙の吸入動作を 行います。</li> </ul>	
		オンライン	無効	無効	
	$\bigcirc$	オフライン	無効	田純力ットのための田純祥	
5	用紙カット	オンライン	無効	り動作を行います。	

動作環境の設定

ここでは、プリンターの動作環境の設定について、説明します。 プリンターの動作環境は、操作パネルからメニュー設定を変更することで設定すること ができます。

## メニュー設定の変更方法



オートシートフィーダー接続時は、メニュー設定変更できませんので、必ず オートシートフィーダーを外してから実施してくだい。



メニュー設定は、あらかじめ、連帳用紙(15×11 インチを推奨)、または、 単票用紙(A4を推奨)をセットしてください。

## 1 メニュー設定モードに移行する

| 用紙セット スイッチを押しながら、電源を投入すると、プリンターは、メニュー設定モードで起動します。

すべてのランプが点灯 → 消灯したことを確認し、用紙セットスイッチから手を離して ください。

## 2 設定内容を確認する

プリンターがメニュー設定モードで起動すると、次に示す印字例のように、現在の設定内 容の一覧と先頭の設定項目を印字し、印字結果が見える位置まで用紙を送り出します。



【 印字例 】

メニュー設定開始	
インタフェース	自動/受信バッファ有効
オートCR	CR
単票検出モード	検出
帳票PE検出位置	8 0 mm
単票頭出し位置	9/12インチ
連帳頭出し位置	13/12インチ
コード表	カタカナ
改行量	6 L P I
帳票頁長	66行
印字方向指定 1	片方向
印字方向指定 2	両方向
ミシン目スキップ設定	なし
ゼロフォント	0
TOF位置での改行動作	有効
インタフェース	自動/受信バッファ有効

## 3 設定内容を変更する

設定の変更は、印字結果を確認しながら行います。 設定内容は、 オンライン スイッチ、または 用紙カット スイッチを押すことで、1行づつ 順番に印字されます。

オンライン スイッチを押す。

AUTOFEEDXT信号

ACKNLGタイミング

ACKNLGタイミング

インタフェース

次項の「メニュー設定項目」の順に、一行づつ設定項目が印字されます。



A - B - A

自動/受信バッファ有効

前の設定項目を印字

無効

無効

設定の変更は、 改 頁 スイッチと 改 行 スイッチで行います。

設定値は、次項の「メニュー設定項目」に記載されている順に遷移します。

改 頁 スイッチを押すと上方向、 改 行 スイッチを押すと下方向の設定値が印字さ れます。

改 頁 スイッチを押すごとに、メニュー設定項目に示す、上方向の設定値が印字され ます。



改 行 スイッチを押すごとに、メニュー設定項目に示す、下方向の設定値が印字されます。



4 変更した設定値を保存して、メニュー設定モードを終了する

用紙セットスイッチを押すと、変更した設定値を保存し、メニュー設定モードを終了します。 終了時は、「メニュー設定終了」と印字した後、連帳モードの場合は、改頁動作、単票モ ードの場合は、用紙排出動作を行います。



設定を保存せずに、メニュー設定モードを終了する場合は、そのまま 電源を切ってください。

	メニュー設定モードの途中で、用紙なしになった場合は、用紙をセットし
	用紙セットスイッチを押した後、オンラインスイッチを押すことで、継続
お願い	することができます。

## メニュー設定項目

メニュー設定モードで設定が可能な項目は次の通りです。 アンダーラインのある設定値が初期値(工場出荷時の値)です。

設定項目名	設定値名	機能		
内蔵LANボード		内蔵LANボード搭載時のみ表示され		
	無効	ます。		
インタフェース	自動/受信バッファ有効	上位装置と接続可能なインターフェイ		
	セントロ/受信バッファ有効	スおよび受信バッファー(16KB)の使		
	セントロ(外付け LAN)/	用を設定します。		
	受信バッファ無効	『自動/受信バッファ有効』の場合、パ		
	USB/受信バッファ有効	ラレルと USB とで先に受信したインタ		
		ーフェイスを、受信バッファー有効の		
		状態で、自動選択します。		
		『セントロ/受信バッファ有効』の場合、		
		受信バッファー有効の状態で、パラレ		
		ルインターフェイス固定となります。		
		『セントロ(外付け LAN/受信バッファ		
		無効)』の場合、受信バッファー無効		
		の状態で、パラレルインターフェイス		
		(または外付け LAN)固定となります。		
		『USB/受信バッファ有効』の場合、受		
		信バッファー有効の状態で、USB イン		
		ターフェイス固定となります。		
		(注1)		
		内蔵LANボード搭載時には設定値		
		か追加表示され、設定値が変更され		
		ます。		
J-FCR		CR(0Dh)コマント受信時の動作を設		
	CR+LF			
		9。  CR+LF] の場合、CRとLF 期作を にいまま		
出西投山工い		17いより。		
甲示俠山て──▷	<u>快山</u> 每轮山	『快田』の場合、以下の単宗用祇祠		
	無換山	御どうじょり。		
67。   注 1) 受信バッファが右効とかるイノターフェイスを選択」 た堪合 非同期印刷 しかりますの				
は 17又旧ハツノノル·行効になるインクニノエイへを迭抓しに笏口、作回期中間となりよりの で、マプリケーン・ハート声描したりまずし、印刷は「工夢に伝われたい」四人ジェルナナ				
て、ノフリケーションと理防しにリルハリー印刷が正吊に114240%の合かめりより。 特定プロックテント・ションと思防したリルハリー印刷が正吊に114240%の合かめりより。				
仏派ノリンタマネーンヤなどと連携して、リカハリー印刷を行り場合、受信パッファーか				
無効となる セントロ	(外付け LAN)」または、「内蔵 LAI	Nホード/受信バッファ無効」を選択し		
てください。				

設定項目名	設定値名	機能
帳票PE検出位置	4.2mm	連帳モード時の PE 検出位置(下端余
	<u>80mm</u>	白量)を設定します。
単票頭出し位置	0/12 <b>1</b> ンチ(0mm)	用紙吸入後の第1印字位置(文字中)
	1/12 インチ(2.12mm)	心)から用紙上端までの距離を設定
	2/12 インチ(4.23mm)	します。
	:	ただし、『4/12 インチ(8.47mm)』の設
	<u>9/12 インチ(19.05mm)</u>	定値だけは、文字上端から用紙上端
	:	までの距離となります。
	12/12 インチ(25.40mm)	
	13/12 インチ(27.52mm)	
帳票頭出し位置	1/12 インチ(2.12mm)	用紙吸入後の第1印字位置(文字中
	2/12 インチ(4.23mm)	心)から用紙上端までの距離を設定
	:	します。
	<u>13/12 インチ(27.52mm)</u>	ただし、『4/12 インチ(8.47mm)』の設
	14/12 インチ(29.63mm)	定値だけは、文字上端から用紙上端
	15/12 インチ(31.75mm)	までの距離となります。
コード表	<u>カタカナ</u>	ANK 文字コード表の設定を行います。
	拡張グラフィックス	『カタカナ』の場合、ANK の 80H~FFh
		をカタカナコード表として印字を行い
		ます。
		『拡張グラフィックス』の場合、ANK の
		80H~FFh を拡張グラフィックスコード
		表として印字を行います。
改行量	3LPI	「改行」スイッチを押下した時の紙送
	4LPI	り量、及び改行コマンド(OAH)の紙送
	<u>6LPI</u>	り量を設定します。
	8LPI	改行ピッチを変更するコマンドを受信
		した場合、改行コマンド(0AH)の紙送
		り量はコマンドに従いますが、「改行」
		スイッチの紙送り量は 調整値変更メ
		ニュー設定の『改行スイッチ動作設
		定』の設定(コマンド優先/メニュー
		優先)に従います。
帳票貝長(10の桁)	0x 1т	連帳用紙のページ長(10の桁)を設
		疋しより。
	<u>0X 1T</u>	帳票貝長(10桁)と合わせた行致
	:	
	9X 15	100 行』に設定された场合には、  行
		として処理します。
岐示貝女(「の竹)	y0 15	建版用紙のページ長(1の桁)を設定
	1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1	しまり。   梔亜百巨(10 の坊) レムヤサセンに数
	<u>yo 1 j</u>	「阪奈貝衣(10 の们)と言わせた打剱
	.vg 行	//、、、ノ衣として設たされます。   『00 行』に設定された提合には 1 行
	11.04	
印字方向指字1		CUC地理しより。
		1」/物ロの中ナク回(月ク回/回ク    向(太認宁) ます
		1月/ご衣にしみり。

### 第3章 プリンターの機能とその使い方

設定項目名	設定値名	機能
印字方向指定2	片方向	ビットイメージおよび拡張グラフィック
	両方向	コード表の B0H~DFH, F4H, F5H の
		印字方向を設定します。
		印字方向指定1および2で『片方向』
		に設定した場合、印字方向指定(ESC
		U)の設定に関わらず片方向で印字し
		ます。
ミシン目スキップ設定	<u> なし</u>	ミシン目スキップ機能を有効とするか
	1インチ	どうかを設定します。
		『1インチ』の場合、連帳用紙のミシン
		目部分(ページ長の最後から1インチ
		の部分)への印字を行いません。
ゼロフォント		ANK コード表の「O」の字体を設定し
	Ø(スラッシュ付き)	
		𝑘 𝔄の場合、スラッシュ付きの□0」
		を印字します。
		たたし、以下の場合は通常の10](ス
		フツンユ無し)を印子します。
		a. サンセリノの 10CPI, 12CPI, プロピーショナル
		C. OCK B 00 100F1, 120F1, プロポーショナル
TOF位置での改百動作		
「い」」の成長到け	<u></u>	
	<b>***</b>	ます。
		「 「 「 有 効 『 の 場合」 TOF 位 置 で も FF コマ
		ンド受信により改ページ動作を行い
		ます。
		『無効』の場合、TOF 位置でFF コマン
		ドを受信しても改ページ動作は行い
		ません。
1インチカット機能	手動モード	用紙カットのための送り出し動作を、
	自動モード	自動(オートティアオフ)で行うかどう
		かを設定します。
		『自動モード』の場合、以下の条件を
		満たした場合に用紙送り出しを実行
		します。
		a. オンライン状態
		b. コマンド実行あるいはバッファー
		フル印字で TOF 位置に移動した
		直後、(連帳セット直後、電源投
		入および*INIT 信号受信直後、
		カット位置から戻って TOF 位置
		にある場合は実行しない)
		C. IUF 1200に移動してから、2 秒
		レエロチナーダか送信されてい ない。
電源投入時の用紙位置	現在位置	連帳モード時、雷源投入時の用紙位
马······文/ 27 11/10 12 巨	<u>-&gt;=====</u>   カット位置	置を設定します。
文字品位	高品位	ANK 文字の文字品位を設定します。
	<u></u> ドラフト	

設定項目名	設定値名	機能
縮小指定	有効	ANK 文字の文字サイズを設定します。
	<u>無効</u>	『有効』の場合、ANK 文字は縮小文
		子サイスとなります。
		◇縮小指定コマント(ESO+SI, SI)によ る指定時と同じ動作となります。
はがきモード	解除	はがきモードを設定します。
		『設定』の場合、はがきモードが設定
		され、以下の状態となります。
		a. 単票上端余白量を 11.5mm とし
		b. はかさモート設定コマント(ESC+
	ク <u>ー</u> リエ	」「102日)は無効となります。 ANK文字の文字フォントを設定します
////////		
	サンセリフ	
	プレステージ	
	OCR-A	
	OCR-B	
漢子ノオント	<u>明朝14</u>   ゴシック休	漢子の印子フォントを設定します。
単票自動オンライン	コンシンド	<u>単</u> 票(ASF) 用紙吸入成功により、自
+ X 1 23.7 5 7 1 5	 無効	動でオンラインとするかどうかを設定
		します。
帳票自動オンライン	<u>有効</u>	連帳用紙吸入成功により、自動でオン
	無効	ラインとするかどうかを設定します。
単票頭出し位直微調整	-10	1/120 インチ(約 0.21mm) 単位で用紙 吸 1 位置の微調整を行います
	-9	吸入位直の傾詞登を打います。  ションションション・  ションション・  ションション・  ション・  ション・ ション・
	0	ASF用紙の用紙吸入量に対して反映さ
	:	れます。
	+ 9	はがきモード設定時の用紙吸入量に対
	+10	しては、本調整値は反映されません。
帳票頭出し位置微調整	-10	1/120 インチ(約 0.21mm)単位で用紙
	- 9	し 吸入位直の (成調整を行います。 シーマンカ た 調整値は、 連帳田紙の田
		設定された調整値は、建帳用紙の用 紙吸入量に対して反映されます
	<u> </u>	
	+ 9	
	+10	
帳票PE検出位置微調整	-10	1/60インチ(約0.42mm)単位で連帳用
	- 9	紕 PE 検出位置の微調整を行います。
		♪―ユ―設正 ♡∥帳票 PE 快田位直:   80mm∥に設定されていろ提合 本語
		定値は無効となります。
	+ 9	
	+10	

### 第3章 プリンターの機能とその使い方

設定項目名	設定値名	機能
カットスイッチ動作	<u>吸入量</u> ミシン目	「用紙カット」スイッチ押下、またはオ ートティアオフによる用紙カット送り出 し動作を設定します。 『吸入量』の場合、現在位置がTOF 位置にあるものとして、現在位置から 用紙カッタ位置までの用紙送り出しを 行います。 『ミシン目』の場合、現在位置がTOF 位置以外であれば次のページの TOF 位置まで改ページを行った後、ミ シン目が用紙カッタ位置にくるまで用 紙を送り出します。
AUTOFEEDXT信号	有効 <u>無効</u>	*AUTOFEED XT 信号を有効とするか 無効とするかを設定します。 メニュー設定の『オート CR』および本 設定により、CR コードの処理が以下 のようになります。

メニューの設定		電源投入時	CR コードの動作
AUTOFEEDXT 信号	オート CR	AUTOFEEDXT	
		の信号状態	
無効	CR	-	自動改行しない
	CR+LF	-	自動改行する
有効	CR	LOW	自動改行する
		HIGH	自動改行しない
	CR+LF	_	自動改行する

設定項目名	設定値名	機能
ACKNLGタイミング	<u>A-B-A</u> A-B	*ACKNLG と BUSY 信号のタイミング を設定します。

a.「\*ACK-BUSYタイミング=A-B」



T1	T2
$4\pm1\mu\mathrm{sec}$	$0\pm1\mu\mathrm{sec}$

b.「\*ACK-BUSYタイミング=A-B-A」



T1	T2
$4\pm1\mu\mathrm{sec}$	$4\pm1\mu\mathrm{sec}$



添付のプリンタードライバー使用時は、プリンタードライバーの余白が優先 されます(頭出し位置の設定は反映されません)ので、アプリケーション側 の余白設定にて調整願います。

## メニュー設定初期化方法

メニュー設定の初期化を行うことで、メニュー設定項目及び調整値変更メニューの水 平印字補正、改行補正以外の変更した設定値の内容を初期値(工場出荷時)に戻す ことができます。

## 1 プリンターの電源を切る

電源スイッチが「〇」側に倒れていることを確認します。

## **2** 初期化を行う

プリンターが起動したら、初期化の完了です。

# 第4章 用紙のセット

この章では、用紙のセット方法について説明します。

用紙をセットする	4-2
連続用紙をセットする	4-2
連続用紙をカット位置に送る	4–9
単票用紙をセットする4	-10
用紙厚を調整する	-12
印字位置を微調整する	-14
印字開始位置を微調整する4	-14



このプリンターでは、連続用紙および単票用紙が使用できます。

## 連続用紙をセットする

連続用紙のセットは、次の手順で行います。



連続帳票用紙に印刷する場合はリアカバーを取り付けてください。 リアカバーを取り付けない状態で印刷すると、排出した用紙が用紙送りトラ クターに巻き込まれて紙詰まりが発生する場合があります。

1 プリンターの電源を入れる

スイッチが「|」側に倒れていることを確認します。

2 連帳/単票切り替えレバーを「連帳」側にセットする。



## 3 用紙厚レバーをセットする

使用する用紙の厚さ、枚数に合わせて、用紙厚レバーをセットします。 レバーのセットは次の表を目安にしてください。

用紙枚数	用紙厚調整レバーの目盛り
1 枚	1~2
2~3 枚	2~3
4 枚	3~4
5 枚	<b>4~</b> 5
6枚	A~C





用紙厚調整レバーは、正しく設定してください。用紙の厚みに対して、 レバーが正しくセットされていないと、きれいに印字できないことが あります。印字の周囲が汚れるときは目盛りを大きめに、印字が カスレるときは目盛りを小さめに設定してください。

## 4 用紙送りトラクターのロックを外し、用紙押さえを開く

リアカバーを開け、用紙送りトラクターのロックレバーをプリンターに向かって押し上げて ロックを解除し、トラクターが左右に移動できるようにします。次に用紙押さえを開き、用紙 をセットできる状態にします。



## 5 用紙送りトラクターに連続帳票用紙をセットする

用紙送りトラクターのピンに連続帳票用紙の送り穴を通し、用紙押さえを閉じます。 右側の用紙送りトラクターを下図に示す位置にすると、左端余白(用紙左端からの余白) が最小値(約 11.4mm)となりますので目安にして下さい。(プリンタードライバーを使用し て印字する場合はこの位置に合わせます)。

用紙幅が5インチ以下の用紙をセットする場合は、必ずトラクター位置をこの位置に合わ せて用紙をセットしてください。左側の用紙送りトラクターを用紙が軽く張るくらいに位置 を調整します。





用紙詰まりを防ぐために、次の点に注意してください。用紙を用紙送りトラク ターにセットするとき、用紙を張りすぎないようにトラクターの幅を調整してく ださい。(用紙送りトラクターのピンと用紙のスプロケット穴の中心が一致す るようにします。)



6 リアカバーのフタを閉じる





連帳用紙をセット後は、用紙の巻き込み防止のためリアカバーの フタは閉めてください。

4–5

## 7 連続帳票用紙を印字開始位置まで送る

オフライン状態(「オンライン」ランプが消灯した状態)で、用紙セットスイッチを押し、用 紙を印字開始位置まで送ります。







連帳用紙を吸入後は、微小改行にて用紙を送るなどして、プラテンノブを手回しで回さないでください。

#### 連続帳票用紙の置きかた

連続帳票用紙は、下図(○印)のように置いてください。用紙の流れが机の角などに当たって 妨げられると、正しく用紙が送られないので改行ズレ、斜行印字などが発生することがあります。 用紙の配置に注意してください。



リアカバーを水平に倒した状態で使用すると、改行の乱れなどの原因となります。必ずリアカバーを立てた状態で使用してください。



#### 連続帳票用紙の後退動作

連続帳票用紙の後退動作を連続して行うと、トラクターから用紙が外れる場合がありますので、 注意して下さい。

#### 印刷済みの用紙について

印刷済みの用紙が印字ヘッド付近に残っている状態で次の用紙をセットすると、正しく用紙を セットしない場合があります。 印刷済みの用紙を取り除いてから用紙をセットしてください。

#### 複写用紙について

複写用紙を印刷するときは、リアカバーを立てて印刷してください。リアカバーを水平にして印刷すると、1枚目(オリジナル)と2枚目以降(複写)の印字位置がズレることがあります。

#### トラクターユニットの取り付け

トラクターユニットが外れた場合は、以下の手順で取り付けてください。

①プリンターの電源を切る。

②リアカバー、トップカバーを開きます。

③トラクターユニットの溝をスタッド1に合わせて入れ、そのまま下に下ろしてスタッド2に

はめ込みます。


## 連続用紙をカット位置に送る

連続用紙のミシン目が、カットしやすい位置(カット位置)にくるように用紙を送ります。

## 1 印字終了後、 用紙カット スイッチを押す

メニュー設定の「カットスイッチ動作」の設定に従い、用紙カット位置まで送られます。 メニュー設定のメニュー設定で、「1 インチカット機能」を「自動モード」に設定している場 合は、印字を終了約2秒後(または印字データを印字し終わった約2秒後)ごとに自動 的に用紙カット位置まで、用紙が送られます。

## 2 印字済みの用紙をカットする

連続用紙のミシン目部分を押さえながら、ゆっくりカットしてください。

## **3** 用紙を印字開始位置に戻す

再度 用紙カット スイッチを押すと、用紙が印字開始位置まで戻ります。

## 単票用紙をセットする

単票用紙は、連続帳票用紙をセットしたままでもセットできます。 単票用紙は1枚ずつセットしてください。 単票用紙のセットは、次の手順で行います。



紙質は同一種類のものをセットしてください。 銘柄や連量(紙厚)などが異なるものを一緒にしてセットしないでください。



連帳/単票切り替えレバーを「単票」側にセットする



## 2 用紙厚レバーをセットする

使用する用紙の厚さ、枚数に合わせて、用紙厚レバーをセットします。 レバーのセットは次の表を目安にしてください。

用紙枚数	用紙厚調整レバーの目盛り
1枚	1~2
2~3 枚	2~3
4 枚	3~4
5 枚	<b>4~</b> 5
はがき	5*
6枚	A~C

※行間ズレ(縦棒のつなぎの左右のズレ)が 大きい場合には、用紙厚調整レバーの目盛り をAまたはBに設定してください。





用紙厚調整レバーは、正しく設定してください。用紙の厚みに対して、 レバーが正しくセットされていないと、きれいに印字できないことが あります。印字の周囲が汚れるときは目盛りを大きめに、印字が カスレるときは目盛りを小さめに設定してください。

3 リアカバーを立てる



#### 4 用紙ガイドの位置を調整し単票用紙をセットする

左側の用紙ガイドを突き当たるまで右側に寄せた位置にすると、左端余白(用紙左端 からの余白)が最小値(約4~6mm)となりますので左端余白量の目安にして下さい(ド ライバを使用して印字する場合はこの位置に合わせます)。

用紙幅が5インチ以下の用紙をセットする場合は、必ず用紙ガイドをこの位置に合わせ て用紙をセットしてください。

右側の用紙ガイドを、用紙の幅に合わせて移動します。用紙ガイドに沿って、印刷する 面を下に向け、用紙をまっすぐに入れます。



## 5 単票用紙を印刷開始位置まで送る

オフライン状態(「オンライン」ランプが消灯した状態)で、 用紙セット スイッチを押し、 用紙を印字開始位置まで送ります。

# 用紙厚を調整する

適切な印字をするために、用紙の厚さや枚数に応じて印字ヘッドとプラテンの間隔を 調整します。用紙厚調整レバーが①の位置にあるとき、印字ヘッドとプラテンの間隔は、 最も狭くなり、"D"の位置のとき最も広くなります。



用紙厚調整	印字ヘッドとプラテンの間隔と
レバーの目盛り	セットできる用紙枚数 ※1
1	1 枚
2	1~3 枚
3	2~4 枚
4	4~5 枚
5	5枚、官製はがき1枚 ※2
A~C	⑤以上の広さ
	⑤では印字ヘッドとプラテンの間隔が狭いときに、A~C の順に用
	紙厚調整レバーをセットしてみてください。
D	印字ヘッドとプラテンの間隔が最も広くなります。
	リボンカセットを交換するときや、用紙詰まりを取り除くときに、
	用紙厚調整レバーをセットします。

※1 用紙とは、連続帳票用紙または単票用紙をさします。

※2 官製はがきは、連量160kgとします。用紙のリボンによる汚れが気になる場合は、 用紙厚調整レバーの目盛り位置をひと目盛り大きく設定してください。



# 印字位置を微調整する

## 印字開始位置を微調整する

必要に応じてセットした用紙の行方向の印字開始位置を変えます。 印字開始位置を調整するときは、カードガイドのリブ ( \_\_\_\_ ) が文字の中 心を示しているので、これを目安にして用紙を合わせます。



## 印字開始位置(行方向)を微調整する

操作パネルのスイッチ操作で、行方向の印字位置を微調整できます。

## 1 プリンターをオフライン状態にする

オンラインスイッチを押して、プリンターをオフライン状態にします。

## 2 行方向の印字開始位置を微調整する

・正方向(用紙を送り出す方向)に微調整するとき
オンラインスイッチを押しながら、 改 行 スイッチを押します。
正方向に1/180 インチ改行します。
押し続けると、連続して正改行します。
・逆方向(用紙を戻す方向)に微調整するとき
オンラインスイッチを押しながら、 改 頁 スイッチを押します。
逆方向に1/180 インチ改行します。
押し続けると、連続して逆改行します。



用紙を引っ張ったり、プラテンノブを回しての微調整は行わないでください。 用紙の改行が乱れる原因となります。

## 行間ズレを微調整する(水平印字補正)

縦罫線などを正逆両方向で印字したときに生じる行間の横方向の印字位置の不揃い を直します。標準印字モード、高速印字モード、ドラフト印字モードの行間ズレを直す ことができます。ドラフト印字モードとは 60dpi の解像度の内蔵フォントを使用して標準 の3 倍の速度で印字するモードです。

設定の変更については、「第6章 保守と点検」の「水平印字補正」を参照ください。

## カット位置を微調整する

印字を行った後、プリンターの用紙カッター位置と用紙のミシン目がずれている場合、 次の方法で調整することができます。

## 1 用紙をカット位置まで送り出す

オンライン状態で、用紙カットスイッチを押し、用紙をカット位置まで送り出します。 カット位置を調整する場合は、用紙カットスイッチを押しつづけた状態にします。

## **2** カット位置を調整する

[用紙カット]スイッチを押したままの状態で、 改 行]スイッチまたは、 改 頁]スイッ チを押し、カット位置を調整します。

改行 スイッチ:用紙送り量を大きくします。

改頁 スイッチ:用紙送り量を小さくします。

1回スイッチを押すごとに 1/180 インチ補正します。

補正できる範囲は、±63/180 インチ(約 9mm)です。

## 3 変更した調整を保存する

変更した調整の結果は、用紙カットスイッチから手を離すことで、プリンターに記憶 されます。

# 第5章 用紙について

この章では、本プリンターで印刷できる用紙と取り扱い上の注意点に ついて説明します。

使用できる用紙について	
手差しで使用する単票用紙	
オートシートフィーダーで使用する単票用紙	5–9
連続帳票用紙	5–15
とじ穴の開けかた	5–30
プレプリント用紙を使用するとき	5–31
取り扱い上のご注意	5–33
再生紙の利用について	5–36
使用できない用紙	5–38
帳票設計時のご注意	5–41

# 使用できる用紙について

本プリンターで印字できる用紙は下記の通りです。ご確認のうえご使用ください。 用紙の詳細については、「用紙の種類」をご確認ください。

医用马能用碱 見											
			普通紙		複写紙						
用紙種類 形名·品名		上質紙	再生紙	裏カーボン紙	ケミカルカーボン紙	ワンタイムカーボン紙	はがき	ラベル紙	封筒用紙	宅配伝票	OA 和 紙
#+2250_U	連続紙	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-
шэ290-н	手差し単票	0	0	0	0	0	0	-	0	-	-
FIT3250CSF	オートシート フィーダー	0	0	_	-	-	0	-	0	-	_

#### 使用可能用紙一覧

(※1) 〇が使用可能用紙です。

## 用紙の種類

用紙の種類・名称		特。    徵
普通紙	上質紙	複写可能処理を施していない原紙。
	再生紙	古紙を利用したもの。
複写紙	裏カーボン紙	原紙の裏にカーボンを塗布して重ね合わせた
		もの。
	ケミカルカーボン紙	原紙に特殊な化学薬品処理をして重ね合わせた
	(化学感圧紙)	もの。
	ワンタイムカーボン紙	複写可能処理を施してない用紙の間にカーボン
		紙を挟み込んであるもの。
はがき	官製はがき、往復はが	き。
ラベル紙	原紙の裏側にのりが塗	布されており、剥離可能なシール状の用紙。
封筒	用紙を張り合わせて袋	状としたもの。
宅配伝票	複写紙を張り合わせた	もの。
OA和紙	OA用の和紙。	

## 手差しで使用する単票用紙

## 一般用紙

## 用紙サイズおよび印字領域



記号	項目	寸法
А	印字禁止領域	4.2mm
В	印字禁止領域	4.2 mm
С	左端印字禁止範囲	5.08 mm 注1)
D	右端印字禁止範囲	5.08 mm 注2)
Е	用紙長さ	76 mm∼420 mm
F	用紙幅	102 mm∼420 mm
G	頭出し位置	以下の値をメニュー設定で設定可能です。
		0mm、2.1mm、4.2mm、6.4mm、8.5mm、10.6mm、
		12.7mm、14.8mm、16.9mm、19.1mm、21.2mm、23.3mm、
		25.4mm、27.5mm
		ただし、0 mm~5.9mm は上端印字禁止
Н	下端印字禁止範囲	5.9 mm
I, J	改行精度保証外範囲	25.4 mm

注1) 左端余白は、プリンターの第一ドットから、用紙左端までの距離です。

用紙のセット位置によって調節出来ますが、最小 5.08mm 以上確保してください。 また、用紙の幅により下記のとおり制約を受けます。 390mm 以下の用紙を使用した場合は 5.08 ~38mm 420mm の用紙を使用した場合は 38mm また、用紙幅が 127mm 以下の媒体を使用する場合は左余白が 5.08~10mmになる位置に用紙を セットしてください。

- 注 2) 右端余白は、印字データの最終ドットから、用紙右端までの距離です。 用紙のセット位置、用紙幅に応じて、5.08mm以上確保してください。 用紙の幅が大きい場合、プリンターの最終ドットの位置関係により、下記の制約を受けます。 390mm以下の用紙を使用した場合は 5.08 ~38mm 420mmの用紙を使用した場合は 38mm
- 注3) 用紙下端から25.4mm の範囲内(J) では、逆改行はしないでください。
- 注4) PE 検出位置は下端余白が約4.2mm の位置です。 センサーのバラツキにより、印字途中で PE となる事が有ります。 印字途中で PE となる事を避けるため、下端余白を8.5mm 以上としてください。 単票用紙の場合、PE 検出を無効にすることが可能です。
- 注 5) 最大印字可能領域(幅)は 345mm です。

#### 用紙枚数と連量

連量の単位:Kg

十里	壮平 田純種類				枚	数		
<b></b>	反直 用祗悝羖		1 枚目	2 枚目	3枚目	4 枚目	5枚目	6 枚目
	普通紙	1枚	45 <b>~</b> 70					
	裏カーボン紙	2枚	34 <b>~</b> 55	34~70				
		3枚	34~43	34~43	34~70			
プ		4枚	34	34	34	34~70		
IJ		5枚	34	34	34	34	34~55	
ン		6枚	(34)	(34)	(34)	(34)	(34)	(34~55)
タ	ケミカル	2枚	34~55	34~70				
1	カーボン紙	3枚	34~43	34~43	34~70			
		4枚	34	34	34	34~70		
		5枚	34	34	34	34	34~55	
		6枚	(34)	(34)	(34)	(34)	(34)	(34~55)

注1) 連量とは、四六版(788mm×1091mm)の用紙1000枚の重量をkgで示した値。

注 2) 裏カーボン紙及びケミカルカーボン紙の連量は、メーカーによって多少異なる場合もあり ますが、その場合は表の数値に近いものを選んでください。 なお、裏カーボン紙は、多湿環境で使用しないでください。

- 注3) ワンタイムカーボン紙は、単票用紙の場合使用しないでください。
- 注 4) 用紙の種類及び保管状況により、印字品質に差が出る場合があります。不具合が発生する 用紙については、その度合いが容認できるものであるかどうかを判断の上使用してくださ い。
- 注 5) 全体の用紙厚は 0.42mm 以下にしてください。
- 注 6) とじられた用紙の大きさは、各層ともに互いに同一になるようにしてください。
- 注 7) ケミカルカーボン紙の市場統一呼称として、N30(28kg 相当)、N40(34kg 相当)、N50(43kg 相当)、N60(55kg 相当)となっていますので、いずれかを選んでください。
- 注8) 用紙幅が10インチを超える普通紙は、55kg 紙以上のものを推奨します。
- 注9) ( )の用紙は高複写モードにてご使用ください。

## 用紙のとじ方法

とじ方法は、必ず下図のように天のりとじにしてください。 天のり 強くのり付け(幅1mm) 用紙挿入方向

- 注 1) のり付け部が波打ったり硬くなったりしないように、のりの量と種類に注意してください。
- 注 2) 複写紙をする場合で、各用紙間の用紙が異なる場合、一番うすい紙を中層、 次に厚い紙を上層、一番厚い紙を最下層紙としてください。

## はがき



記号	項目	寸法(mm)
Α	上端余白	4.73 以上
В	下端余白	4.73 以上
С	左端余白	5.08 以上
D	右端余白	5.08 以上
E	用紙長さ	100, 148, 200
F	用紙幅	100, 148
G	上端打出し	6.35 以上
Н	下端打出し	6.35 以上
I	改行精度 保証外範囲	25.4 以上

注) 往復はがきは、折り目のないものを使用してください。 私製はがきを使用する場合は、十分に確認を行ってから使用してください。

## 用紙サイズおよび印字領域

## 封筒

<b>F T</b> /		記	項目	寸法(mm)
長形(	の場合	亐		
	E	А	上端余白	25.4 以上
	① ; 用紙挿入方向       ▲ ▲ G ▲	В	下端余白	25.4 以上
		С	左端余白	5.08 以上
F	印字領域	D	右端余白	5.08 以上
		G	上端打出し	27.1 以上
_		Н	下端打出し	27.1 以上
-	<del>+ K </del>			

## 用紙サイズおよび印字領域

洋形の場合



	र्न	法	坪量(	是十田紙回	
封筒の種類	E(mm)	F(mm)	クラフト紙	その他の紙	政八而減序 (mm)
長形3号	235	120	64	55~64	0.48
長形4号	205	90			
洋形 2 号	162	114		64	0.46
US10	239	105	81 以下	81 以下	0.46
ジャーマンタイプ	220	111			

#### 封筒サイズと坪量

注1) 印字領域以外への印字を禁止します。

注 2) 封筒印字時は、印字汚れ・かすれなどが発生しやすくなるため十分確認の上使用して ください。

注3)印字領域内の用紙の段差は、最大0.15mm以下としてください。

- 注4)のり付け部の上およびその周辺5mm以内への印字を禁止します。
- 注 5) フラップ部破線の食込みが封筒肩より 12mm 以上の場合は、破線部の右側で 印字してください。
- 注 6) フラップ部などがのり付け加工された封筒は、使用しないでください。
- 注7) 切手およびシールなどを貼付けた封筒は、使用しないでください。
- 注8) 斜線部への印字は、リボン汚れが発生し易いのでさけてください。
- 注 9) 封筒のフラップ部(斜めの部分)は第1ドットの左側となるように用紙ガイドを 移動して使用してください。
- 注 10) 表側のみ印字可能です。裏側(フラップ側)への印字は、ジャムの原因になり ますので絶対に行なわないでください。

また、印字領域の項に記載してある封筒走行方向以外の用紙送りはしないでください。

注11)窓付き封筒は、紙ジャムの原因になりますので使用出来ません。

注12) 二重封筒は、リボン汚れ、紙ジャムの原因になりますので使用出来ません。

## オートシートフィーダーで使用する単票用紙

## 一般用紙

## 用紙サイズおよび印字領域



用紙幅	名称	寸法(mm)					
Α	印字禁止領域	4.2mm					
В	印字禁止領域	4.2mm					
С	左端印字禁止範囲	5.08mm 注1)					
D	右端印字禁止範囲	範囲 5.08mm 注 2)					
E	用紙長さ	182mm~364mm					
F	用紙幅	182mm~364mm					
G	頭出し位置	以下の値をメニュー設定で設定可能です。					
		0mm, 2.1mm, 4.2mm, 6.4mm, 8.5mm, 10.6mm, 12.7mm,					
		14.8mm, 16.9mm, 19.1mm, 21.2mm, 23.3mm,					
		25.4mm, 27.5mm,					
		ただし、0mm~5.9mm は上端印字禁止					
Н	下端印字禁止範囲	5.9mm					
I	改行精度保証外範囲	25.4mm					

- 注 1) 左端余白は、プリンターの第一ドットから、用紙左端までの距離です。 用紙のセット位置によって調節出来ますが、最小 5.08mm 以上確保してください。
- 注 2) 端余白は、印字データの最終ドット から、用紙右端までの距離です。 用紙のセット位置、用紙幅に応じて、5.08mm 以上確保してください。
- 注3) 用紙下端から25.4mmの範囲内(I) では、逆改行はしないでください。
- 注 4) PE 検出位置は下端余白が約 4.2mm の位置です。 センサーのバラツキにより、印字途中で PE となる事が有ります。 印字途中で PE となる事を避けるため、下端余白を 8.5mm 以上としてください。

ホッパー容量目安

一般用紙(55kg、1枚) 約160枚

#### 用紙枚数と連量

自動給紙の場合

自動給紙の場合 連量の単位:k								
用紙種類	複写		枚		数			
	枚数	1 枚目	2 枚目	3 枚目	4 枚目	5枚目		
普通紙	1枚	55~70	_	_	_	_		

#### 手差しモードの場合

連量の単位:kg

用紙種類	複写		枚		数	
	枚数	1 枚目	2 枚目	3 枚目	4 枚目	5枚目
普通紙	1枚	55 <b>~</b> 70	_	_	_	_
裏カーボン紙	2枚	34~55	34~70	—	_	_
	3枚	34~45	34~45	34~70	—	_
	4枚	34	34	34	34~70	
	5枚	34	34	34	34	34~55
ケミカル	2枚	34~55	34~70	—	_	_
カーボン紙	3枚	34~45	34~45	34~70	—	_
	4枚	34	34	34	34~70	_
	5枚	34	34	34	34	34~55

注1) 連量とは、四六版(788 mm×1091 mm)の用紙1000 枚の重量をkg で示します。

注 2) ノンカーボン紙および裏カーボン紙の連量は、メーカーによって多少異なる場合もあります が、その場合は表の数値に近いものを選んでください。

注3) 中カーボン紙は、単票用紙の場合使用しないでください。

#### 用紙のとじ方法

とじ方法は、必ず下図のように天のりとじにしてください。



- 注1)のり付け部が波打ったり硬くなったりしないように、のりの量と種類を注意して ください。
- 注2) 束のりとじの用紙はとじ力が弱いことから分離したり、のりがはみ出したりして ジャムが発生する可能性がありますので、使用を避けてください。

## はがき



用紙サイズおよび印字領域

注) 往復はがきは、折り目のないものを使用してください。 私製はがきを使用する場合は、十分に確認を行ってから使用してください。

## 封筒

## 用紙サイズおよび印字領域

長形の場合



洋形の場合



記 号	項目	寸法(mm)
Α	上端余白	25.4 以上
В	下端余白	25.4 以上
С	左端余白	5.08 以上
D	右端余白	5.08 以上
G	上端打出し	27.1 以上
Н	下端打出し	27.1 以上

	寸法		坪量(	是十田紙回	
封筒の種類	E(mm)	F(mm)	クラフト紙	その他の紙	政八而減序 (mm)
長形3号	235	120	64	55~64	0.48
長形4号	205	90			
洋形2号	162	114		64	0.46
US10	239	105	81 以下	81 以下	0.46
ジャーマンタイプ	220	111			

#### 封筒サイズと坪量

注1) 印字領域以外への印字を禁止します。

注 2) 封筒印字時は、印字汚れ・かすれなどが発生しやすくなるため十分確認の上使用してください。

- 注3) 印字領域内の用紙の段差は、最大 0.15mm 以下としてください。
- 注4)のり付け部の上およびその周辺5mm以内への印字を禁止します。

注 5) フラップ部破線の食込みが封筒肩より 12mm 以上の場合は、破線部の右側で印字してください。

- 注 6) フラップ部などがのり付け加工された封筒は、使用しないでください。
- 注7) 切手およびシールなどを貼付けた封筒は、使用しないでください。
- 注8) 斜線部への印字は、リボン汚れが発生しやすいので避けてください。
- 注 9) 封筒のフラップ部(斜めの部分)は第1ドットの左側となるように用紙ガイドを移動して使用して ください。
- 注 10)表側のみ印字可能です。裏側(フラップ側)への印字は、ジャムの原因になりますので絶対に 行なわないでください。

また、印字領域の項に記載してある封筒走行方向以外の用紙送りはしないでください。

- 注 11)窓付き封筒は、紙ジャムの原因になりますので使用出来ません。
- 注 12)二重封筒は、リボン汚れ、紙ジャムの原因になりますので使用出来ません。

## 連続帳票用紙

このプリンターで使用できる連続帳票用紙は、次のとおりです。

## 用紙の寸法

連続帳票用紙の寸法を下図に示します。



#### 用紙枚数と連量

オリジナルを含む用紙の構成枚数と用紙の厚さ(連量)の組合わせは、下表のとおりで す。下表以外の用紙の組み合わせでは、用紙送り精度の乱れなどがより発生しやすく なります。

淔	릍	ന	単	位	•	kø
ᇨ	=	~~	_	<u> </u>		ne

用紙種類	複写			枚	数		
	枚数	1 枚目	2 枚目	3枚目	4 枚目	5枚目	6枚目
普通紙	1枚	45~70	_	_	_	_	_
裏カーボン	2枚	34~45	34~70	_	_	_	_
	3枚	34~45	34~45	34~70	—	_	_
	4枚	34	34	34	34~70	_	_
	5枚	34	34	34	34	34 <b>~</b> 55	_
	6枚	(34)	(34)	(34)	(34)	(34)	(34~55)
ケミカル	2枚	34~43	34~70	_	_	_	_
カーボン紙	3枚	34~43	34~43	34~70	—	_	_
	4枚	34	34	34	34~70	_	_
	5枚	34	34	34	34	34 <b>~</b> 55	_
	6枚	(34)	(34)	(34)	(34)	(34)	(34~55)
ワンタイム	2枚	30~45	30~70	_	_	_	_
カーボン紙	3枚	30~40	30~40	30~55	_	_	_
	4枚	(30~40)	(30~40)	(30~40)	(30~55)	_	_

注1) 連量とは、四六版(788 mm×1091 mm)の用紙1000 枚の重量をkg で示した値。

注 2) ケミカルカーボン紙及び裏カーボン紙の連量は、用紙メーカーによって多少異なる場合があ るため表の数値に近いものを選んでください。

なお、裏カーボン紙は、多湿環境で使用しないでください。

- 注 3) ワンタイムカーボン紙は、間に挿入されるカーボン紙を用紙1枚に相当するものとして数え、 複写枚数は4枚までとしてください。
- 注 4) 用紙の種類及び保管状況により、印字品質に差が出る場合があります。不具合が発生する用 紙については、その度合いが容認できるものであるかどうかを判断の上使用してください。
- 注 5) 全体の用紙厚さは、0.42mm 以下としてください。
- 注 6) とじられた用紙の大きさは、各層ともお互いに同一になるようにしてください。
- 注 7) ケミカルカーボン紙の市場統一呼称として、N30(28kg 相当)、N40(34kg 相当)、N50(43kg 相当)、N60(55kg 相当)となっていますのでいずれかを選んでください。
- 注8) 用紙幅が10インチを超える普通紙は、55kg 紙以上のものを推奨します。
- 注9) ( )の用紙は高複写モードにてご使用ください。

## 用紙のとじかた

連続帳票用紙の重ね合わせのとじ方は、「のり付け両側とじ」にしてください。のり付け 方法にはいろいろありますが、折り曲げやすいように点のりで、各層間で交互の位置 にのり付けする方法をおすすめします。

	綴じ方法	備考
棒のりとじ	<u>~ 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0</u>	<ul> <li>・この方法は、用紙のしなやかさが失われ、かたくなってしまうので、用紙ジャム等の原因になります。</li> </ul>
金属ホチキス	金属おチキス 000 000	・この方法は、用紙走行経路での引っか かりによる用紙ジャム等の原因になりま す。また、あやまってこの金属ホチキス の上に印字してしまった場合に、印字へ ッドのワイヤを折損させてしまう場合が あります。

注 1) 用紙のとじ方法は前頁の他に下記方法がありますが、それぞれに不具合がありますので、使 用しないでください。

注 2) 完成した用紙の折り畳み部分を平らに伸ばしたときのふくらみは、下図に示すように 2 mm以下になるようにしてください。



注3) 帳票のスプロケット穴の層間でのズレは、0.4 mm以下のものを使用してください。

注4) 連続帳票使用時は、単票ガイドを立てた状態で使用してください。



連続帳票使用例

#### ミシン目の入れ方

ミシン目の入れ方によっては、用紙送りに悪影響を与えることがあります。特に1枚用 紙の場合、次の目安を守らないと使用中にミシン目から破けることがあります。 ミシン目の入れ方は、次のようにしてください。

- 1枚用紙のミシン目(縦、横ミシン目共)のカット(切る部分)およびアンカット(切らない部分)の比率は、約3:1にしてください。
- ・横ミシン目のアンカット寸法(両端部 C)は、1mm 以上にしてください。
- 複写用紙についても同様の注意が必要です。あらかじめ確認の上、使用して ください。



- 注1) 縦ミシン目と横ミシン目の交点がカットされている(交点カット(a)) とき、下図に示す斜線部には印字しないでください。 これを守らないと、用紙にキズがついたり、プリンターが故障する場合が あります。
- 注 2) 縦ミシン目と横ミシン目の交点がカットされていない(交点アンカット (b))ときは、印字禁止領域の制限はありません。

注3)印字を伴わない印字ヘッドの移動の際にも適用してください。



<u></u>			<u>۰</u>
- <b>FH</b> /	57	( mm	۱
<b></b>		<b>\ IIIIII</b>	
	_	<b>\ IIIII</b>	

記号	А	В
寸法	28 以上	3 以上

## 一般用紙

## 用紙サイズおよび印字領域

連続帳票用紙の印字領域を下図に示します。



記号	子 項目 寸法(mm)		
Α	印字禁止領域	4.2mm(注 2)	
В	印字禁止領域	25.4mm	
С	左端印字禁止範囲	12.7mm	
D	右端印字禁止範囲	12.7mm	
Е	PE 検出(最小値) 約 4.2mm		
F	頭出し位置	以下の値をメニュー設定で設定可能です。 2.1mm、4.2mm、6.4mm、8.5mm、10.6mm、12.7mm、 14.8mm、16.9mm、19.1mm、21.2mm、23.3mm、25.4mm、 27.5mm、29.6mm、31.8mm ただし、0mm~5.9mm は上端印字禁止	
G	PE 検出位置	約 85mm	
Y	用紙幅 101mm~406mm		
Т	用紙長さ 101mm~356mm		
К	印字ヘッド移動禁止範囲	禁止範囲 4.2mm	
L	印字ヘッド移動禁止範囲 4.2mm		

注1) Nの範囲内に印字することは可能ですが、改行精度の低下がおきる場合があります。

- 注 2)Aの範囲では印字ヘッドの横移動はさせないでください。
- (用紙のフクラミなどにより、リボン汚れおよび用紙引っ掛けの原因になります。) 注 3)上下端余白は最小 4.2mm まで印字可能ですが、改行が乱れる事があります。
- (改行量が1/6インチ以上の場合は、隣り合う印字の文字同士が重なり合うことはありません。) 上下端余白は 25.4mm 以上を推奨します。
- 注 4) Cは下記のように用紙幅により範囲が限定されます。 用紙幅 15.5 インチ以下の場合 5.08 ~32 mm 用紙幅 16.5 インチの場合は 32mm また、用紙幅が 5 インチ以下の媒体を使用する場合はCが 5.08~10mmになる位置に用紙 をセットしてください。
- 注5) Dについては用紙幅と印字桁数によりますが、最小5.08mmとします。
- 注 6) Mの範囲は押し込みトラクタから外れるため、改行が乱れる事が有ります。 本範囲での逆改行は禁止します。 特殊用紙を使用した場合、改行不良を起こす事が有ります。 その場合、メニュー設定でPE検出位置を"80mm"に変更して、印字を中止する様にしてく ださい。
- 注 7) 印字領域内にミシン目が有る時は、ミシン目から 5.08mm 以上離して印字してください。 ミシン目に印字を行なうと印字ヘッドが破損したり、リボンが破れる事が有ります。
- 注 8) PE検出ポイントは下端余白約 4.2mm の位置ですがセンサーのバラツキにより、印字途中 でPEが発生した場合は、下端余白 4.2mm の位置まで、オーバーライド印字が可能です。
- 注 9) 最大印字可能領域(幅)は 345mm です。

## はがき用紙

このプリンターで連続帳票のはがき用紙を使用できます。



記号	項目	寸法(mm)
Α	左端印字	5.08
	開始位置	
В	右端最終	5.08
	印字位置	
С	印字禁止	8.46 注 2)
	領域 注1)	
D	印字可能	25.4 注 2)
	領域	
Y	用紙幅	229~330
		(9 <b>~</b> 13 インチ)
Т	用紙長さ	203~356
		(8 <b>~</b> 14 インチ)

## 用紙サイズおよび印字領域

注 1) C 領域では印字ヘッドの横移動はさせないでください。 (用紙のふくらみなどにより、リボン汚れおよび用紙引っ掛けの原因になります。)

注 2) E の印字領域内では、多少改行が乱れることがあります。

- 注3) 印字領域内にミシン目がある場合、印字はそのミシン目から5.08mm 以上離してください。
- 注 4) ミシン目の入れ方は一般連続帳票と同様です。ただし、折り畳み部以外のミシン目は、カット及び アンカット比を 2:1 にしてください。
- 注5) 用紙連量は135kg以下とし、枚数は1枚のみとします。

## 用紙形式について

印字行乱れや、用紙ジャム、折り畳み付近での印字音が大きくなるなどのトラブルを 防止する為、下記用紙形式を推奨する。



#### 用紙連量

135kg以下とし、枚数は1枚のみとします。

## ミシン目の入れ方

一般用紙と同様です。

## 封筒用紙



用紙サイズおよび印字領域

- (ミシン目の強い場合は、破れやすくなります。)
- 注3)のり付けの幅は、4.23mm以下とします。

注4)のり付けによる厚み増加は、0.1mm以下とします。

注 5) 穴ズレは、0.3mm 以下とします。

注 6) のり付け用両面テープは、印字紙送り中はずれないものとします。

#### 紙質構成および連量

	上紙	中紙	下紙
紙質	裏カーボン紙	ケミカルカーボン紙	ケミカルカーボン紙
連量(kg)	33.5	70	70







(a)大きさ	
記号	寸法(mm)
Т	127(5 インチ)
Y	254(10 インチ)
Y1	254(10 インチ)
Y2	254(10 インチ)
Y3	229(9 インチ)



(b)	Ľ	方	法
-----	---	---	---

とじ方法	上紙/下紙	中紙/下紙
種類	点のり	棒のり
位置	両端	左端/
		上下端
		4.23mm
		(※印)

両面テ-	ープ使用	(※※印)

銘柄		アスコットテープ
幅	はくり紙	12
(mm)	肉のり	10



## ラベル用紙

ラベル用紙は、使用する環境や用紙メーカにより、特性が異なりますので、ラベル はがれがないか運用テストを実施し、問題ないことをご確認してから使用してください。

## 用紙サイズおよび印字領域



注1) D範囲内では印字精度が低下する場合があります。

#### 用紙厚さ

- ・用紙厚さは、ラベル+台紙が0.2mm以下となるようにしてください。
- ・台紙の厚さは、0.1mm以下としてください。
- ・ラベルの厚さは、0.1mm 以下としてください。

## ラベルの貼付け強度

・次の条件で、ラベルが台紙からはがれないものを使用してください。
 低温、低湿環境で放置したラベル紙は、はがれやすい場合があります。
 印字確認の上、ラベルのめくれのあるもの、折れ曲がりのあるものは使用しないでください。



項目	条件
巻付ドラム経	$\phi$ 27mm
巻付角度	180°
巻付時間	24 時間
周囲温度	5∼40°C
周囲湿度	30%RH



項目	条件
巻付ドラム経	$\phi$ 27mm
巻付角度	180°
送り速度	5.6IPS
周囲温度	5∼40°C
周囲湿度	30%RH

#### 用紙の形態

・ラベルのはがれによる用紙送行不能、または印字ヘッドの損傷など、重大なトラブル を防止するために下記用紙形態をおすすめいたします。

(1)カストリは行わず、ラベルの四角および他の四辺に切込みを残した用紙。

※カストリとは、台紙全体に貼られた粘着シールをラベルの部分だけを残してはぎ 取ることを言います。



※この形態は、ほぼ完全にラベルのはがれを防止することができ、最もおすすめするものです。できる限りこの形態を使用するようにしてください。(2)カストリを行う場合、必ずラベルの四角に丸みを付けてください。


#### 宅配伝票

ここでは宅配伝票について規定します。 宅配伝票を使用する場合は、十分確認の上ご使用願います。

印字領域



注1) 用紙の寸法、構成枚数、用紙のとじ方は、連続帳票と同じです。

注2)全体の用紙厚は、0.42mm以下としてください。

注3) はがきを含む宅配伝票は使用できません。

注 4) 印字領域内の用紙段差は、最大 0.15mm 以下としてください。

注5) 印字領域外への印字は禁止します。

注 6) 折れ曲がりのある用紙は、斜行、角折れ、および用紙づまりの原因に なります。

## とじ穴の開けかた

- ・印字領域内にとじ穴を開けないでください。やむを得ず印字領域内にとじ穴をあけるときは、とじ穴部付近への印字は、穴の周囲 5.08mm を避けて印字してください。
- ・とじ穴の径は 6mm 以下にしてください。長円穴の場合は長径側を 6mm 以下にしてください。
- ・連帳にとじ穴を開けるときは、前記以外に次の制限があります。



## プレプリント用紙を使用するとき

あらかじめ文字や枠などを印刷してある用紙(プレプリント用紙)を作成したり、使用したりするときは、次の点に注意してください。

下記規定から外れている用紙を使用された場合には、プリンターが用紙なしを誤検出することがあります。

- (1) 光反射率 60%以上のプレ印刷にしてください。
- (2) 媒体に光反射率 60%以下の色(例えば黒)を印刷する場合は、下図斜線部内を さけてください。 本プリンターは、キャリッジ上にあるフォトセンサーにより用紙の幅と上下端の検 出を行ないます。斜線の領域に黒色などのプレ印刷がありますと反射光量が減 少し、検出できなくなる場合がありますので注意してください。



#### プレプリント禁止領域に印刷するとき

やむを得ず斜線部に印刷するときは、次のようにしてください。

・斜線内に印刷する横線の太さは、下図に示すように 8mm 以下にしてください。



・上記)の横線が連続するときは、下図に示すようにすきまを8mm以上あけてください。



注)線の太さが 0.5mm 以下のときは、すきまが 4mm 以上でも可能です。

・ 6mm 幅の斜線内に印刷される縦線の太さについては、線の太さを 0.5mm 以下とし、 斜線内に 1 本までとしてください。



- ・ 斜線内に文字を印刷する場合には、その種類、大きさ、線の太さ、並び等、種々雑 多ですので、あらかじめ使用可能であることを確認してから使用してください。
- A領域のプレ印刷制約条件は、用紙幅検出有効時のみ必要であり、用紙幅検出無効の場合はA領域の制約条件はなくなります。
   (用紙幅検出はメニュー設定によって有効/無効が選択可能となっております。)
- (3) 単票のペーパーエンド検出機能がカットされている場合には、(2)の図で示す様に用紙上端から8mm以上離してください。 その他の項目(用紙下端からの位置、線の太さ、間隔等)については制約は有りません。

### 取り扱い上のご注意

#### 単票取り扱い上の注意

- (1) 用紙のセットは装置に取付けた銘板や操作マニュアルに従って確実にセットして ください。
- (2) 単票のそりは、用紙の特性の他に取り扱い方の不備によって発生することがあり ます。単票のそりについては、下記条件を満たすものを使用してください。



ただし、上記の値は、単票全体にわたってのそりであり、部分的な曲がりやしわも 送り不良の原因となるので、取扱い時の注意が必要です。また、1枚1枚のそりが 少ない場合でも、ある程度単票を積み重ねると全体にそっていることがあります。 この場合のそりは、単票を50mmの厚さに重ねた状態で測定し、上記の規定を満 たすことが必要です。

- (3) 用紙が大きくそっているものは、修正してから使用してください。
- (4) 用紙を保管する場合は水平に置き、そりが生じない様に用紙サイズよりやや大き めの平らな重りを載せて均一な圧力をかけておく様にしてください。また、単票は、 1,000 枚以上積み重ねないようにしてください。
- (5) 用紙は風通しの良い場所に置き、直射日光や暖房器具からの副射熱が当たらな い様にしてください。

#### オートシートフィーダー取り扱い上の注意

- (1) 次の用紙は、基本的に使用しないでください。使用時には事前テストを十分にお こないバックアップ機の準備を行った上で使用してください。
  - ・ラベル紙
  - ・ミシン目、とじ穴のある用紙
  - ・コーナーにRのついている用紙
  - ・折れ曲がりのある用紙
  - ・厚紙
  - ・一度使用した裏紙 など
- (2) ホッパーへの用紙セットは、装置に取り付けた銘板や操作マニュアルに従って確 実にセットしてください。
- (3) ホッパーには必ず同一寸法、同一紙質の用紙をセットしてください。異なった寸法や紙質、また、縦横を混在して使用しないでください。 (ホッパー内の用紙は極力同一メーカーの同一ロットとし、スキ方向を一致させてください。)
- (4) 用紙が規定より大きくそっているものは、修正してください。
- (5)外周切断面は凹凸がなく、直線であること。 ケバ等がある用紙は使用できません。
- (6) バラバラになった用紙を集めたもの、複写用紙の裏紙などは使用しないでください。
- (7) 再生紙は特に痛みやすいので、取り揃える枚数は一度に160枚程度としてください。
- (8) ホッパーへの用紙セットは、必ず裁いてから行ってください。
- (9) ホッパーに用紙を補給するときは、残りの用紙を一度取り出し、補給する用紙を 下側にして再セットしてください。
- (10)ホッパーの用紙残量が少ないと、用紙の送りが不安定になることがあります。 最終部の用紙は使用しない様にし、用紙残量が10枚程度になったら補充してく ださい。
- (11) 印字後用紙がカールしているときは、スタック部の印字済み用紙が 10 部程度に なったら取り除いてください。
- (12) 用紙はローラーで搬送しているためローラーの跡がつくことがあります。

#### 特殊用紙について

- (1) 紙厚の変化する用紙(段差等のある用紙)は印字ヘッド損傷の原因となりますの で使用しないでください。
- (2) 裏カーボン紙の複写は、低温時において、薄くなることがあります。
- (3) ラベル紙を使用する場合、ラベル紙のはがれを防止するために、プラテンに巻き 付けたまま放置しないでください。また、ラベル紙をプリンターにセットした状態で 単票への印字(セット)は行わないでください。
- (4) この章に記述した仕様に合わない特殊用紙を使用するときは、用紙づまりなどの トラブルを予防するため、サンプルを作成して十分なためし印字を行い、使えるこ とを確認してから使用してください。
- (5) 再生紙の種類によってはリボンカセットの寿命が短くなったり、用紙づまりが起き たりすることがあります。このときは、使用を中止して紙質の良いものに変更してく ださい。

#### 用紙の保管および取り扱いについて

用紙を保管したり、取り扱ったりするときは、変形、破損が生じにないように注意してく ださい。

・用紙は、つぎの場所に保管しないでください。

高温、多湿の場所

直射日光の当たる場所

火気のある場所

・用紙をプリンター内部にセットしたまま、長時間放置しないでください。

## 再生紙の利用について

#### 再生紙の仕様

項目	仕 様
用紙寸法	連続紙:用紙幅 254mm(10 インチ)×用紙長さ
(用紙サイズ)	279mm(11 インチ)
	単 票: A4サイズ (210mm × 297mm)
	A3サイズ(297mm×420mm)
	B4サイズ(257mm×364mm)
連量	55㎏ 相当紙
用紙の重ね合わせ枚数	1部紙(オリジナルのみ)とする。
(用紙部数)	
ミシン目	中間ミシン目(横ミシン目、縦ミシン目)は
(中間ミシン目)	使用しないこと。

#### 再生紙の特徴

再生紙は、製紙会社によりかなり品質のバラツキがあります。下表に示すように、再生 紙の特性上、不具合を発生させやすいため、ご使用にあたっては本書記載の上質紙 での規定に加え、運用テストを充分に行って、業務に支障のない運用形態で使用して ください。

特徴(上質紙との差)	不具合内容
・白色度が低い	・用紙強度、剛度が弱いため、単票紙でのカールや先
・紙粉が多い	端折れなどからなる改行精度への影響や用紙詰まりの
・温度の影響を受けやすい	発生。
・引っ張り強度、剛度が弱い	・吸湿しやすいため用紙カール量、しわ、折れが増大
・紙厚が厚くなる	し、また、にじみや汚れ重送、給紙ミスや用紙詰まりの
・表面強度が低い	発生。
	・紙粉、抜きカスなどによる印刷品質への影響、給紙ミス
	や各種センサー系の誤検出。
	・用紙強度、剛度が弱いため、スタック性、折りたたみ性
	が劣る。

また、再生紙の取扱いにおいては、次の点もご留意ください。

#### 再生紙の利用環境

常温、常湿の環境でご使用ください。

#### 再生紙の取り扱い

- ・現状では、長期保存性に劣るため、保存文書等へのご使用は避けてください。
- ・変色しやすいため、できるだけ直射日光は避けてください。
- ・紙厚が若干厚いため、自動給紙機構への用紙セット枚数は少なくなります。
- ・紙粉が多いため各機種の取扱い説明書に記載されている清掃、点検を確実に実施してください。
- ・用紙を装置に装填したままで、長期間放置しないで下さい。印刷しない場合は用紙 を取り外し、ポリエチレンシートに包んで箱に入れて保管してください。

#### 再生紙の購入・保管

- ・再生紙は、原料として使用されている古紙によって品質が大きく変化します。
   このため、再生紙を大量に購入される場合は、事前に実機によるテスト(運用に支障がないことの確認)を実施されることをお勧めします。
- ・再生紙は空調された室内に保管し、包装を開封した用紙は速やかに使用してください。
   また、残った用紙はポリエチレンシートに包んで箱に入れて保管してください。
   なお、空調がない場合は、使用環境で24時間以上馴染ませてからご使用ください。
- ・用紙は、つぎの場所に保管しないでください。 高温、多湿の場所 直射日光の当たる場所 火気のある場所

#### 紙質

再生紙を使用する場合、用紙の吸湿による剛性低下、紙粉による媒体検出への影響、 改行精度の低下などの問題点がありますので、十分確認の上使用してください。

#### 使用できない用紙

次のような用紙は使用しないでください。次のような用紙を使用すると、用紙送りが 不安定になり、紙づまり、折れ、および印字ずれの原因となります。 最悪の場合には、印字ヘッドのピンが折れる可能性もあります。

- ・折り目、しわのあるもの、湾曲したものは、使用しないでください。
- ・極端に薄い紙または厚い紙(用紙規格を満たさないもの)
- ・小さすぎる紙または大きすぎる紙(用紙規格を満たさないもの)
- ・切り抜き部分や窓のある紙
- ・ピン、クリップ、ホチキスの針など金属の付いている紙
- ・のり付け面が露出している紙、波打っている紙、はがれている紙
- ・浮き彫りのある紙
- ・連続帳票用紙の横ミシン目以外で折りたたんだ紙
- ・複写紙において、オリジナルと複写紙で極端に大きさの異なる紙、または部分的に 極端に用紙厚が異なる紙
- ・端または角が破れていたり、折れている紙
- ・表面が光沢処理されている紙
- ・表面がコーティングされ、絵柄などが印刷されている用紙を使用すると、用紙にインク が充分浸透しないため、印刷面が汚れるなどの給紙不良が起こる場合があります。
- ・一度印字した用紙は、使用しないでください。斜行、紙詰まりなどの原因になります。

#### 制限事項

・紙質は、上質紙をご使用ください。

とじ穴つき用紙、コーナーカット帳票用紙、ミシン目付き単票用紙、色紙などは、保 証外のため使用しないでください。使用して問題が発生した場合、性能は保証でき ません。

やむをえず使用する場合は、本章の「保証外の印字」をご参照ください。

- ・単票使用時、プラテンを通った用紙が再びプラテンに巻き込まれないよう、用紙の 走行状態にご注意ください。
- ・用紙のない部分やプラテンに直接印字しないでください。印字ヘッドピンを傷つける ことがあります。
- ・用紙をプラテンに巻き付けた状態で、長時間放置しないでください。印字された用 紙が再びプリンターに巻き込まれることがあります。

#### 保証外の印字

次の印字は、原則的に禁止です。やむをえず使用する場合は、次のようにしてください。 また、事前に十分テストをして、問題のないことを確認してから、印字を行ってください。 ただし、印字性能は保証できませんのであらかじめご了承ください。

目的	操作法
用紙の途中から	「オンライン」+「高速/改頁」スイッチで微小逆改行、
印字するには	「オンライン」+「高複写/改行」スイッチで微小正改行
	を行います。また、メニュー設定で、頭出し位置を調整
	します。
とじ穴のある用紙に	次の点をチェックし、十分テストをしてからお使いくださ
印字するには	い。とじ穴が用紙検出スイッチなどにかかり、用紙終了
	やエラーを検出することがあります。
	・とじ穴の周囲 6.35 ㎜以内には印字しないようにする
	・とじ穴のパンチくずは取り除く
コーナーカットのある	次の点をチェックし、十分テストをしてからお使いくださ
連続用紙に印字するには	い。コーナーカットが用紙検出スイッチなどにかかり、
	用紙終了やエラーを検出することがあります。
	・コーナーカット端から 6.35 mm以内の周辺部には印字
	しない
	・コーナーカット部のパンチくずは取り除く
	・用紙のはがれを防止するために、コーナーカット部の
	周囲には、縦/横ミシン目を入れない
ミシン目のある単票に	次の点をチェックし、十分テストをしてから
印字するには	お使いください。
	・ミシン目の仕様は、「第5章 使用できる用紙に
	ついて」を参照してください。
	・横ミシン目の上下 5.08 mmに印字しない
	・縦ミシン目の左右 5.08 mmに印字しない
一度印字した用紙に	次の点をチェックし、十分テストをしてから
印字するには	お使いください。
	・用紙の連量は 55 kgとする
	<ul> <li>連続帳票のサイズは、幅 381 mm、長さ 279.4 mmを</li> </ul>
	基本とする
	・単票のサイズは、A4、A3、B4とする
	・用紙がカールしていないこと

帳票設計時のご注意

帳票設計時には、用紙の送り公差および印刷・裁断・温湿度・紙質による伸縮等を 考慮する必要があります。

罫線の印刷、プレプリント印刷等を行う際は、以下の項目を必ず守ってください。 以下の項目を守らないと用紙セット公差(用紙セット時のバラツキ)や紙送り公差(プリ ンターのバラツキ)により、罫線に印字が重なったり、はみでたりする場合があります。

#### 罫線の入れ方

(1) 横罫線の入れ方

横罫線を入れるときには、印字文字の行間隔を8.47 mm(1/3 インチ)以上とし、 文字は横罫線の中心としてください。



(2) 縦罫線の入れ方

縦罫線を入れるときには、前後の文字中心より3.81 mm (3/20 インチ)以上のスペースをとってください。



(3) 罫線の色

罫線は誤読を防止するため黒以外の淡い色としてください。

(4) 重ね合わせの場合

最上層と最下層では、5部紙で約1.5mm 程度の上下ズレを生じることがありま す。これを考慮して下層の用紙は横罫線の印刷を避けるか、1行おきの印字形 式にするなど余裕をもったフォーマットとしてください。

#### 用紙吸入位置の公差および、用紙送り公差(斜行)について

用紙吸入位置の公差、用紙送り公差(斜行)は使用する用紙の種類、綴じ方などの 加工方法、プリンターの用紙ルート、給紙方法などにより異なります。 用紙送り精度を重視する印字を行なう場合は、余裕をもった帳票設計をしてください。 印字品質については、「付録 印字品質」を参照ください。

# 第6章 保守と点検

この章では、リボンカセットの交換、用紙づまりやプリンターがうまく動か ないときの処置、テスト印字のしかた、清掃のしかた、輸送のしかた、およ びアフターサービスについて説明します。

リボンカセットの交換	
リボンカセットの種類	
リボンカセットの交換方法	
用紙づまりのとき	
連続用紙がつまったとき	
単票用紙がつまったとき	
プリンターがうまく動かないとき	6–11
用紙なしランプが点滅している	6–11
こんなときには	
保守機能	
調整値変更メニュー	
調整値変更メニュー設定項目	
テスト印字	
水平印字補正	
HEXダンプ(16進ダンプ)印字をする	
清掃のしかた	
プリンターを輸送するとき	
アフターサービス	6–29

## リボンカセットの交換

## リボンカセットの種類

このプリンターで使用するリボンカセットは、下表のとおりです。

商品名	商品番号	備考
リボンカセット (黒)	0325210	黒色のリボンカセットです。
サブカセット (黒)	0325220	詰め替え用黒リボンです。

## ▲警告



インクリボンをお子さまが口に入れたりなめたりしないようにしてください。 健康を損なう原因となることがあります。



・リボンカセットは、純正品の使用をお奨めします。 純正品は製品とともに開発、製品の性能および品質を発揮する最適な仕 様となっております。 お願し ・リボンがたるんだ状態で使用しないでください。 リボンがたるんだまま印字を開始すると、リボンが絡まったり、リボンの巻き 取りがロックすることがあります。 ・使用済みのリボンカセットは、不燃物として処理してください。

## リボンカセットの交換方法

リボンカセットの交換は、次の手順で行います。

1 印字ヘッドをリボン交換位置に移動する

トップカバーを閉じて、電源を投入すると、印字ヘッドがリボン交換位置に移動します。 (イジェクションカバーにある緑色●印まで移動します。)

#### **2** 電源を切る

電源スイッチが(○)側に倒れた状態にします。





リボンカセットの交換は、必ず電源を切った状態で交換してください。 印字ヘッド部が動き出し、怪我をする恐れがあります。







印字した直後は、印字ヘッドおよびプリンター内部が高温になります。 温度が下がったことを確かめてから、リボンを交換してください。 やけどの原因となることがあります。

## 4 リボンカセットを取り外す

左右のツメを押しながら、リボンカセットを外します。



## 5 新しいリボンカセットを取り付ける

新しいリボンカセットの取り付けは、「第1章 リボンカセットの取り付け」を 参照してください。

用紙づまりのとき

## 連続用紙がつまったとき



用紙づまりを起こした時は、用紙を無理に引っ張らず、静かに取り除いてく ださい。紙づまりを起こした用紙が取り除きやすいように、はじめに連続用 紙を切り離してください。



#### 用紙の入口付近での用紙づまり

1 オフライン状態にする

オンラインスイッチを押して、プリンターをオフライン状態にします。

#### 2 用紙を取り除く

用紙送りトラクタのロックレバーを解除して、用紙押さえを開き、用紙を取り除きます。



## 印字ヘッドとプラテンの間での紙づまり

### 1 微小改行で用紙を取り除く

「第3章 操作パネルスイッチ」を参照して、微小改行動作を行い、用紙を取り除きます。 それでも、用紙が取り除けない場合は、2項以降の処置を行ってください。

#### **2** 電源を切る

電源スイッチが(○)側に倒れた状態にします。

## 3 用紙を取り除く

プラテンを逆方向に回して用紙を取り除きます。



#### 用紙の出口付近での紙づまり

#### 1 電源を切る

電源スイッチが(○)側に倒れた状態にします。

### 2 用紙押さえを開く

用紙送りトラクタのロックレバーを解除し、用紙押さえを開きます。

## 3 用紙厚調整レバーを解除する

用紙厚調整レバーを"D"の位置にセットします。



#### 4 用紙を取り除く

用紙が取り除きやすいように、印字ヘッドを動かし、用紙を取り除きます。



印字した直後は、印字ヘッドおよびプリンター内部が高温になります。 温度が下がったことを確かめてから、リボンを交換してください。 やけどの原因となることがあります。



1~4 の手順を行っても用紙が取り除けない場合は、連続帳票用紙 4 枚を 重ねたものを用紙送りトラクターにセットし、プラテンを正方向に回して用紙 を取り除きます。このとき、印字ヘッドが用紙の中央部にくることを確かめて から行ってください。

## 単票用紙がつまったとき

お願い

用紙づまりを起こした時は、用紙を無理に引っ張らず、静かに 取り除いてください。

#### 用紙の入口・出口付近での用紙づまり

1 オフライン状態にする

オンラインスイッチを押して、プリンターをオフライン状態にします。

2 微小改行で用紙を取り除く

「第3章 操作パネルスイッチ」を参照して、微小改行動作を行い、用紙を取り除きます。

#### 印字ヘッド付近での用紙づまり

#### 1 電源を切る

電源スイッチが(○)側に倒れた状態にします。

2 用紙厚調整レバーを解除する

用紙厚調整レバーを"D"の位置にセットします。



高温注意

印字した直後は、印字ヘッドおよびプリンター内部が高温になります。 温度が下がったことを確かめてから、リボンを交換してください。 やけどの原因となることがあります。



プリンターが動かなくなったり、きれいに印字できなくなったりした場合の処置方法を説 明します。処置を行っても機能が回復しない場合は、保守会社にご相談ください。

## 用紙なしランプが点滅している

プリンターに異常が発生すると操作パネルの用紙なしランプが点滅します。 電源をオフ、オンしてもランプが点滅する場合は、保守会社にご相談ください。





保守会社にご連絡する際には、ランプの点滅状況(どのランプが点滅して いるか)をお伝えください。

## こんなときには

プリンターが動かなくなったり、きれいに印字できなくなったりした場合は、次の表でプ リンターの症状に当てはまる項目を探し、それぞれの処置方法に従ってください。 処置を行っても機能が回復しない場合は、当社営業部にご相談ください。

電源ランプが点灯せず、プリンターが動作しない
プリンターの電源を切り、電源コードの接続を確かめてください。
(「第1章 電源コードの接続」参照)
電源投入後、一度電源ランプが点灯するが、消灯してしまう
電圧異常を検出し、電源が自動的に停止しました。
→電源を切って、5分間放置し、再度、電源を投入してください。
→再発する場合は、保守会社にご連絡ください。
用紙なしランプが点灯する
用紙がセットされていません。
→「第4章 用紙のセット」を参照し、用紙をセットしてください。
用紙なしランプが点滅する
用紙やリボンが印字ヘッドに引っかかっていないとき
→電源を切って、もう一度電源を入れてください。
印字ヘッドを固定している輸送用固定材が取り外されていないとき
→電源を切って、輸送用固定材を取り外してください。
(「第1章 輸送用固定材の取り外し」参照)
モータやセンサ、回路の故障などを検出したとき
→電源を切って、再度。電源を投入してください。
→再発する場合は、保守会社にご連絡ください。
印字ができない
「オンライン」ランプが消えているとき
→ <u>「オンライン」</u> ランプが消えているときは、印字できません。
オンラインスイッチを押して、「オンライン」ランプを点灯させてください。
印字音はするのに印字しないとき
→リボンカセットが取り付けられていません
リボンカセットを取り付けてください。
(「第1章 リボンカセットの取り付け」参照)
リボンカセットが取り付けてあるのに印字しないときは、印字ヘッドとリボンガイドの間に
リボンが入っているかどうかを確かめてください。

印字が欠ける、薄い		
印字が横一列に欠けるとき		
→印字ヘッドのピンが折れています。		
印字ヘッドを交換する必要があります。保守会社にご連絡ください。		
印字の上または下の部分が欠けるとき		
→リボンカセットが正しく取り付けられていません。		
印字を中止して、リボンカセットを正しく取り付けてください。		
(「第1章 リボンカセットの取り付け」参照)		
印字がムラになって欠けるとき		
→リボンがたるんだり、ねじれたりしています。		
印字を中止して、リボンカセットを正しく取り付けてください。		
(「第1章 リボンカセットの取り付け」参照)		
印字が薄いとき		
→紙厚設定が正しく設定されていません。		
使用している用紙に合わせて正しくセットしてください。		
(「第4章 用紙厚を調整する」参照)		
→リボンが古くなっています。		
新しいリボンカセットと交換してください。		
(「第6章 リボンカセットの交換」参照)		
思いどおりに印字ができない		
印字開始位置が上、または下すぎるとき		
→印字開始位置を調整してください。		
(「第3章 メニュー設定項目」を参照し、頭出し位置を変更してください。)		
→ソフトウェアで上端余白の設定が必要な場合があります。		
お使いのアプリケーションソフトの説明書で確認してみてください。		
連帳用紙の印字位置がページによってズレるとき		
→仕様外の薄い用紙や厚い用紙を使用すると、連帳用紙の場合ページによって印字		
位置がズレる場合があります。		
「第5章 使用できる用紙について」を参照し、仕様に合った用紙を使用してください。		
印字がズレる、乱れるとき		
縦罫線などを正逆両方向で印字した場合に、印字が乱れる場合があります。		
→行間ズレを微調整してください。		
(「第6章 水平印字補正」参照)		
→「第3章 メニュー設定項目」-「印字方向2」を「片方向」に設定してください。		
文字化けや、意味のない文字列を印字してしまうとき		
→プリンタードライバーの選択機種が正しいか確かめてください。		
→インターフェイスケーブルの接続状態を確かめてください。		
→パソコンの画面表示、印刷プレビューが、すでにおかしい場合は、パソコンを調査し		
てください。		
→第2章に示す、プリンタープロパティメニュー内のスプール設定の内容を変更してい		
るか確認してください。		
用紙の左右端が印字できないとき		
→印字領域を越えているため、左右の余白量を変更してください。		
→調整値変更メニューの「用紙外印字防止」の設定値を「無効」に変更してください。		

うまく用紙送りができない
用紙がつまったとき
→用紙を破らないように、静かに取り除いてください。
(「第6章 用紙づまりのとき」参照)
通常の給紙の場合にうまく用紙送りできないとき
→用紙がきちんとセットされているかどうかを確かめてください。
(「第4章 用紙をセットする」参照)
→用紙の仕様が合っていません。仕様に合った用紙を使用してください。
(「第5章 使用できる用紙について」参照)
→折れたり、曲がったりしている用紙は使用しないでください。
単票が吸入されないとき
→前回吸入した用紙を手で引き抜いたため、プリンターの状態が用紙有り状態と
なっています。 用紙セット スイッチを押し、一度排出動作をさせてから、再度
用紙をセットしてください。
吸入途中で用紙がつまるとき
→用紙厚調整レバーの設定が正しくありません。用紙厚調整レバーの設定を確認して
ください。
(「第4章 用紙をセットする」参照)
オートシートフィーダー(オプション)給紙の場合にうまく用紙送りできないとき
→オートシートフィーダーに用紙が正しくセットされていません。
セット枚数が多過ぎないかどうかを確かめてください。
→オートシートフィーダーがプリンターにきちんとセットされていません。
正しくセットし直してください。
(「第1章 オートシートフィーダーの取り付け」参照)
→用紙の仕様が合っていません。
仕様に合った用紙を使用してください。
(「第5章 使用できる用紙について」参照)
→プラテンが汚れています。
プラテンを清掃してください。
(「第6章 清掃のしかた」参照)
ユーティリティーが動作しない
ユーティリティーが起動できないエラーが表示されるとき
(「第2章 ユーティリティーの設定」参照)



ここでは、プリンターの調整値の変更について、説明します。 プリンターの調整値は、操作パネルから調整値変更メニューの設定で 変更することができます。



補正値を変更すると正しく印字できなくなることがあります。 不用意に設定の変更を行わないでください。



オートシートフィーダー接続時は、調整値変更メニューの設定変更はできませんので、必ずオートシートフィーダーを外してから実施してくだい。



メニュー設定は、あらかじめ、連帳用紙(15×11 インチを推奨)、または、 単票用紙(A4を推奨)をセットしてください。

## 調整値変更メニュー

#### 1 調整値変更メニュー設定モードに移行する

改行スイッチと用紙セットスイッチを押しながら電源を投入すると、プリンターが 調整値変更メニューで起動します。

すべてのランプが点灯 → 消灯したことを確認して、スイッチから手を離してください。 このモードで起動している間は、「オンライン」ランプが点滅します。

### 2 設定内容を確認する

プリンターが調整値変更メニュー設定モードで起動すると、次に示す印字例のように、現 在の設定内容の一覧と先頭の設定項目を印字し、印字結果が見える位置まで用紙を送 り出します。



単票用紙が排出される場合は、用紙をセットし、用紙セットスイッチを押 した後、オンラインスイッチを押してください。



## 3 設定内容を変更する

設定の変更は、印字結果を確認しながら行います。 設定内容は、 オンライン スイッチ、または 用紙カット スイッチを押すことで、1行づつ 順番に印字されます。

オンライン スイッチを押す。

次項の「調整値設定メニュー設定モード項目」の順に、一行づつ設定項目が印字されます。





用紙カットスイッチを押す。

次項の「調整値設定メニュー設定項目」と逆の順に、一行づつ設定項目が印字されます。



設定の変更は、 改 頁 スイッチと 改 行 スイッチで行います。

設定値は、次項の「調整値設定メニュー設定項目」に記載されている順に遷移します。 改頁スイッチを押すと上方向、改行スイッチを押すと下方向の設定値が印字されます。

改 頁 スイッチを押すごとに、調整値設定メニュー設定項目に示す、上方向の設定値が印字されます。

単票(手差し)改行補正	0mm	
単票(手差し)改行補正	-0. 5mm	←スイッチ押下
単票(手差し)改行補正	-1. 0mm	←スイッチ押下

○ 行 スイッチを押すごとに、調整値設定メニュー設定項目に示す、下方向の設定値が印字されます。

		_
単票(手差し)改行補正	0mm	
単票(手差し)改行補正	+0. 5mm	←スイッチ押下
単票(手差し)改行補正	+1. 0mm	←スイッチ押下

4 変更した設定値を保存して、調整値設定メニュー設定モードモードを終了する

| <u>用紙セット</u>スイッチを押すと、変更した設定値を保存し、調整値設定メニュー設定 モードを終了します。

終了時は、「調整値変更メニュー設定終了」と印字した後、改頁動作を行います。



設定を保存せずに、調整値設定メニュー設定モードを終了する場合は、 そのまま電源を切ってください。



調整値設定メニュー設定モードの途中で、用紙なしになった場合は、用紙 をセットし用紙セットスイッチを押した後、オンラインスイッチを押すこと で、継続することができます。

## 調整値変更メニュー設定項目

調整値変更メニューで設定が可能な項目は次の通りです。

アンダーラインのある設定値が初期値(工場出荷時の値)です。

設定項目名	設定値名	機能
水平印字位置補正	-20~+20	標準印字圧モード/標準印字速度の水平印字位
(標準)	(ステッフ゜)	置を補正します。
		1回のスイッチ操作で、1/900インチ移動します。
		印字桁数は、単票モード時は70桁、連帳モード時
		は 136 桁となります。
水平印字位置補正	-20~+20	標準印字圧モード/高速印字速度の水平印字位
(高速)	(ステッフ゜)	置を補正します。
		1 回のスイッチ操作で、1/900 インチ移動します。
		印字桁数は、単票モード時は70桁、連帳モード時
		は 136 桁となります。
水平印字位置補正	-20~+20	標準印字圧モード/ドラフト印字速度の水平印字
(ドラフト)	(ステッフ゜)	位置を補正します。
		1回のスイッチ操作で、1/900インチ移動します。
		印字桁数は、単票モード時は70桁、連帳モード時
		は 136 桁となります。
水平印字位置補正	-20~+20	高複写モード/標準印字速度の水平印字位置を
高複写(標準)	(ステッフ゜)	補正します。
		1回のスイッチ操作で、1/900インチ移動します。
		印字桁数は、単票モード時は70桁、連帳モード時
		は136桁となります。
水平印字位置補正	-20~+20	高複写モード/高速印字速度の水平印字位置を
高複写(高速)	(ステップ)	補正します。
		1回のスイッチ操作で、1/900インチ移動します。
		印字桁数は、単票モード時は70桁、連帳モード時
		は136桁となります。
水平印字位置補正	-20~+20	高複写モード/ドラフト印字速度の水平印字位置
高複写(ドラフト)	(ステッフ゜)	を補正します。
		1回のスイッチ操作で、1/900インチ移動します。
		印字桁数は、単票モード時は70桁、連帳モード時
		は136桁となります。
単票(手差し)改行補正	-1.5mm	単票(手差し)用紙の改行誤差の補正量を設定し
	-1.0mm	ます。
	-0.5mm	10 インチ(約 254mm)当たりの改行ずれ量を設定
	<u>0mm</u>	します。
	+0.5mm	
	+1.0mm	
	+1.5mm	

設定項目名	設定値名	機能
単票(ASF)改行補正	-1.5mm	単票(ASF)用紙の改行誤差の補正量を設定します。
	-1.0mm	10 インチ(約 254mm)当たりの改行ずれ量を設定
	-0.5mm	します。
	<u>0mm</u>	
	+0.5mm	
	+1.0mm	
	+1.5mm	
帳票改行補正	-2.0mm	連帳用紙の改行誤差の補正量を設定します。
	-1.5mm	用紙吸入直後から 0.5 インチ改行する毎に 1/360
	-1.0mm	インチの補正を行います。
	-0.5mm	補正量は、1/360 インチの補正を行う回数を改行
	<u>0mm</u>	量で設定します。
	+0.5mm	設定値(= 改行量 単位:mm) =
	+1.0mm	補正回数 × 25.4 / 360
	+1.5mm	
	+2.0mm	
帳票改行補止(最終貝)	-1.5mm	連帳用紙の最終貝の改行誤差の補止重を設定し
	-1.0mm	
	-0.5mm	用紙の下端かトラクターPE センサから外れてか
	Umm LO Errore	ら、31ノナ(約/0mm) ヨにりの取打9 れ重を補止
	+0.5mm	します。
	+1.0mm	
	+1.5mm 右动	
ASF按約1時のLF	<u> </u>	
		ンド文店により、市私を自動相私するがとうがを
		000000000000000000000000000000000000
		「「「「「」」」、「「」」、「」」、「」」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、
		「毎効」の場合、用紙を給紙せずに IF 系コマンド
		を実行します。
単票手差しPE処理の	有効	単票(手差し)モードの時の、用紙未給紙状態の
	<u></u> 無効	動作を設定します。
		『有効』の場合、用紙無しの状態で PE=HIGH
		*ERROR=LOW となり、オフライン状態とします。
		『無効』の場合、PE=LOW のままオンライン状態と
		します。
		次の印字起動により、PE=HIGH , *ERROR=LOW
		となり、オフライン状態とします。
ブザー機能	有効1	ペーパーエンド、用紙ジャム等のアラーム発生時
	有効 2	のブザー鳴動方法を設定します。
	<u>無効</u>	『有効1』の場合、2 秒鳴動1 秒停止の連続鳴動と
		なります。
		鳴動中に何らかのスイッチを押下するとブザーが
		停止します。
		(押下したスイッチ機能は実行しません)
		『有効 2』の場合、2 秒間の単発鳴動となります。
		『無効』の場合、ブザーは鳴動しません。

#### 第6章 保守と点検

設定項目名	設定値名	機能
印字モード変更契機	コマンド優先	印字モードの変更を、コマンド優先とするかメニュ
	メニュー優先	一設定を優先とするかを設定します。
		『メニュー優先』の場合、以下の印字モード変更コ
		マンドは無効(受け捨て)となります。
		a. 漢字高速指定コマンド(FS+x)
		b. 印字圧モード設定コマンド(ESC+ +0Eh)
		c. 高速印字モード設定コマンド(ESC+ +16h)
ページ長変更契機	コマンド優先	ページ長の変更を、コマンド優先とするかメニュー
	メニュー優先	設定を優先とするかを設定します。
		『メニュー優先』の場合、ページ長設定コマンドは
		無効(受け捨て)となります。
改行スイッチ動作設定	<u>コマンド優先</u>	「改行」スイッチ押下時の改行量を、メニュー設定
	メニュー優先	による改行量とするか、コマンドで指定された改行
		量とするかを設定します。
帳票改行時リボン	有効	印字ヘッドの停止位置が、連帳用紙送り穴位置付近
保護制御	<u>無効</u>	にある時の改行動作を回避するための制御です。
		(改行動作によるリボン外れ防止)
		『有効』の場合、印字ヘッドが用紙端面より n1mm
		~n2mm 内(n1, n2 の値は、メカ制御条件により決
		定されます)の停止位置で改行動作を実行する時
		は、印字ヘッドを左右のいずれかに退避させてか
		ら、改行動作を行います。
逆改行抑制	<u>有効</u>	縦倍角文字やマルチパス文字を印字する際に逆
	無効	改行を極力行わないように設定します。
用紙外印字防止	<u>有効</u>	用紙の左右端を検出し、印字領域を超えるデータ
	無効	の処理方法を設定します。
		有効  の場合、印字領域(左右端面余日)を越え
		るアータは消去されます。
		無効」の場合、印子領域を超えたナータはその
田如土고리之言」制作	使应应生	はまノフテンに印子されます。
用紙カット引さ戻し制御	有度懷先	用紙カット位直からの引き戻し動作を設定します。
	<u>迷度懷允</u>	『迷度懷光』設定時は、用紙达り出しを行つた方た
		1751さ戻しを打い、元の位直(ヘーン元頭位直))。
		戻りより。  『結束原生』記字時は、二字号(田純上端が TOF
		相反変元  設た时は、一と里(用紙上姉がTOF
		センリーから外れる位置まで)用私を後返させた 後、田純洋川に上い一の位置(ページ生頭位置)に
		して、用私送りにより儿の位置(ハーン元頭位置)に
		広りより。   一定景の田紙後退に上川 TOE センサで田紙毎
		世田新後退動作を行ってから田新市吸入動作を
		「次川城区医新FET」でから市城守奴八朝FE 行います。
双方向诵信	有劲	双方向通信の動作を設定します。
	<u> </u>	「有効」の場合、双方向インタフェースとなります
	1111223	
## テスト印字

テスト印字は、次の手順で行います。

#### 1 プリンターの電源を切る

プリンターの電源スイッチが「〇」側に倒れていることを確認します。

#### 2 ひ 行 スイッチを押しながら、電源を投入する

すべてのランプが点灯→消灯したことを確認して、スイッチから手を離してください。

#### **3** 印字を行う

印字幅は、単票モードで6インチ、連帳モードで13インチです。 印字を途中で終了させる場合は、 オンライン スイッチを押してください。

#### テストモードを切り替えるとき

印字中に印字ヘッドが左端または右端に移動したときに 用紙カット スイッチを押すと、 次のようにテストモードが切り替わります。

また、 高 速 スイッチを行端時に押すと、標準、高速印字の切り替えを、

高複写 スイッチを押すと、標準、高複写印字の切り替えを行います。





ANK文字は、メニュー設定の設定項目によって、印字されるフォントが 異なります。

#### ▲ 通常の印字モードにもどる

プリンターの電源をOFF/ONすると、通常の印字モードにもどります。

#### 水平印字補正

縦罫線などを正逆両方向で印字したときに生じる行間の横方向の印字位置の不揃い を補正することができます。 補正は、標準印字圧モード時の標準印字、高速印字、ドラフト印字と、高複写モード 時の標準印字、高速印字、ドラフト印字に対して行います。 ドラフト印字モードとは 60dpi の解像度の内蔵フォントを使用して標準の3倍の速度で 印字するモードです。

行間ズレは、次の手順で補正します。



行間ズレを直すときは、必ず用紙をセットしておいてください。

#### 1 調整値変更メニュー設定モードでプリンターを起動する

本章の「調整値変更メニュー」を参照し、プリンターを調整値変更メニュー設定モードで プリンターを起動します。

## 2 補正する水平印字位置を選択する

本章の「調整値変更メニュー」を参照し、補正したい水平印字位置を選択します。

#### **3** 水平印字補正を行う

印字結果が以下の場合、「改頁」スイッチを押下して補正します。

$\rightarrow$							
←							

#### 印字結果が以下の場合、「改行」スイッチを押下して補正します。

$\rightarrow$							
←							

#### 1回のスイッチ操作で、1/900インチ移動します。

印字幅は、単票モードで6インチ、連帳モードで13インチです。



4 変更した設定値を保存して、調整値設定メニュー設定モードモードを終了する

用紙セットスイッチを押すと、変更した設定値を保存し、調整値設定メニュー設定 モードを終了します。

終了時は、「調整値変更メニュー設定終了」と印字した後、改頁動作を行います。



設定を保存せずに、調整値設定メニュー設定モードを終了する場合は、 そのまま電源を切ってください。

## HEXダンプ(16進ダンプ)印字をする

HEXダンプ印字は、プログラムの診断に利用してください。パソコンからプリンターへ送られてきたデータを16進数のまま印字します。 HEXダンプ印字は次の手順で行います。

1 プリンターの電源を切る

電源スイッチが「〇」側に倒れていることを確認します。

## **2** HEXダンプモードでプリンターを起動する

## 3 16進数で印字したいデータを印字する

上位装置から、確認したいデータを印字します。

#### **4** HEXダンプモードを終了する

プリンターの電源をOFFにし、再度、電源を投入することで、通常の印字モードに もどります。



清掃は、次の手順で行います。

#### 1 プリンターの電源を切り、電源プラグを抜く

- 2 トップカバーを開ける
- 3 プリンターを清掃する

印字した用紙が汚れたり、カバー部が汚れたりしているときは、中性洗剤を薄めた水に 清潔な柔らかい布を浸し、よく絞ってカバー表面、プラテン、およびゴムローラーの表面 を拭いてください。プリンター内の紙粉は除去してください。



印字ヘッドなどの壊れやすい部品には触らないでください。 破損のおそれがあります。

トップカバーを閉じて電源を入れる

## プリンターを輸送するとき

プリンターを衝撃から守るため、以下の手順で梱包してから輸送してください。

- プリンターの電源を一旦入れた後に切る
   (電源スイッチが(〇)側に倒れていることを確認します。)
   一旦電源を入れることで、印字ヘッドが移動し、以降の作業ができる状態になります。
- 2 用紙を取り去り、リアカバーを取り外す
- 3 プラグを電源プラグから抜いて、プリンターケーブルをプリンターから外す
- 4 リボンカセットを取り外す (第6章「リボンカセットの交換方法」参照。)
- 5 リアカバー3を包装する
- 6 印字ヘッドを手でゆっくりと右端まで移動する
- 7 印字ヘッドを保護するために、輸送用固定材を取り付ける
- 8 プリンターを衝撃から守るために梱包材などでくるみ、届いたときと

同じ状態にして箱に入れる

#### ▲ 注意

高温注意

印字した直後は、印字ヘッドが高温になります。温度が下がったことを確か めてから、印字ヘッドを移動させてください。 やけどの原因となることがあります。



輸送用固定材や梱包材は必ず取り付けてください。 輸送用固定材や梱包材を取り付けずに輸送するとプリンターの 部品の破損や、調整値が狂ってしまうことがあります。

アフターサービス

- ・お買い求めの際に添付されている保証書は、大切に保管してください。
- ・保証書は、日本国内のみ有効です。
- ・無償保証期間は、お買い上げ日より6ヶ月です。詳細は保証書をご覧ください。
- ・保守部品保有期間は、製造中止後5年です。
- 分解、改造などを行わないでください。
   無償保証期間内でも無償修理が受けられないことがあります。
- ・プリンターのご使用にあたっては、純正サプライ用品の使用をお奨めします。
   非推奨品の使用が原因で不具合や故障が発生した場合は、無償保証期間内や保 守契約期間内であっても有償修理となりますので、ご注意ください。
- ・ 操作および機能についてのご不明な点や、修理につきましては、当社ご相談窓口 に問い合わせお願いします。
- ●受付窓口 富士通アイソテック株式会社
- ●電 話 通話料無料:0120-106-722
- ●受付時間 9:00~17:00
  - (土曜、日曜、祝日、及び弊社指定休業日を除く)
- ●URL <u>https://www.fujitsu.com/jp/group/fit/contact/printer/</u>

## 付録

プリンターの概略仕様	A-2
印字品質	A-3
外観図	A-4
標準外観図	A-4
オートシートフィーダー取付け時の外観図	A–5
インターフェイス仕様	A-6
パラレルインターフェイス	A-6
USBインターフェイス	A–9
ネットワーク接続	A–10
自動検出機能	A-11
専用コマンド	A–13
制限事項	A–15
消耗品の廃棄について	A–17
有償交換部品のご案内	A–18

## プリンターの概略仕様

印字	方式		ワイヤドットインパクト				
	文	字種	通常印字 高速印字 高複写印				
	漢字	24 ドット	75	150	56		
		10CPI	112.5	225	84.9		
印字速度		12CPI	135	270	101		
[字/秒]		15CPI	168.8	337.6	127.4		
		10CPI	360	-	254		
		12CPI	432	-	304		
		15CPI	540	-	381		
ドッ	小径			0.2mm			
ドットピッチ				1/180 <b>イン</b> チ			
印刷ヘッド				24ピン			
	漢字全角 (67字/インチ)			90(字/行)			
	半角漢字		188(字/行)				
最大印字数	ANK		136(字/行)				
	(10 字/インチ)						
	A (エ!	NK J—F)	163 (字/行)				
印字	動作		両方向最短距離印字				
複写能力	標準	モード	5枚				
(コピー能力)	高複平	<b></b> ₹モード	6枚				
イメージ印字	行ド	ット数	2448				
	田新兴	£いちず	ピントラクターフィード(プッシュ)(連続帳票用紙)				
	而心地	29711	フリクションフィード(単票用紙)				
用紙送り	改行	品险	1/360 インチ(0.07mm)×n				
		נאווידו ו	(n はプログラム設定による)				
改行速度		F速度	LF 時間	鵆:約 80ms(1/6 -	インチ)		
手差し	(単票)		1枚				
			ホッパー容量:160枚(55kg紙)、50枚(はがき)				
オートシー	トフィーダ	_	スタッカ容量:16	i0 枚(55kg 紙)、5	0枚(はがき)		
(オブ	ション)		・用紙の種類、サ	イス、カールの度	合いや、印字		
			デューティ、使用環境などにより減少します。				

印字	方式	ワイヤドットインパクト		
	温度	稼動時 : 5~35℃ 非稼動時 : 一15~60℃		
使用環境	湿度	稼動時 :30~80%RH 非稼動時:5~85%RH (ただし、結露しないこと。湿度勾配 30%RH/日以下)		
インターフェイス		セントロニクス準拠(IEEE 1284), USB2.0		
	入力電源種別	商用単相		
電源仕様	電源電圧	AC100V±10V		
	電源周波数	50∕60Hz		
	最大動作時	180W 以下		
消費電力	平均動作時	70W 以下		
	低電力モード時	10 W 以下		
	幅	約 570mm		
外形寸法	奥行	約 330mm		
	高さ	約 120mm		
質量		約 9.7kg		
稼動音(装置前面)		約 50dB		
装置寿命		5 年または 500 万行のいずれか早いほう		
印字ヘッド寿命		3 億打/ピン以上		
1	種類	専用カセット(形式)黒(リボン色)		
	寿命	約 400 万字(ANK)		

## 印字品質

下記範囲内で、装置ごとの個体差が生じる場合があります。

・印字ずれ(漢字、イメージ)	片方向 0.1mm 以下
(縦罫線のつなぎずれ)	両方向 0.15mm 以下
・ドットひずみ	縱横共 0.1mm 以下
・改行ピッチ	単 一 ±0.3mm 以下(1 枚紙 55kg 用紙,連帳/単票)
(1/6 インチ(4.23mm)正改行)	累 積 ±0.8mm以下(4.23mm×60改行,連帳1枚紙 55kg紙
<ul> <li>用紙吸入位置(行方向)</li> </ul>	単 票 ±2.0mm以下 連 帳 ±1.0mm以下
(桁方向)	単 票 ±1.5mm以下 連 帳 ±1.5mm以下
・斜行	0.8mm/136 桁以下(連帳1枚紙 55kg 用紙)
	1.5mm/60 桁以下(単票1枚紙 55kg 用紙)
・層間ずれ	2.0mm 以下
	(両端糊付け連続帳票6枚用紙の1枚目と6枚目のズレ)









## オートシートフィーダー取付け時の外観図



## インターフェイス仕様

## パラレルインターフェイス

#### インターフェイスコネクター

**プリンター側**: レセプタクル:アンフェノール (DDK) 57-40360 相当 ケーブル側 : プラグ :アンフェノール (DDK) 57-30360 相当 コネクターピン配列

インターフェイスコネクター (36 ピン)



ピンNo	信号	ピンNo	信号
1	*DSTB	19	*DSTB-RET
2	DATA 1	20	DATA 1-RET
3	DATA 2	21	DATA 2-RET
4	DATA 3	22	DATA 3-RET
5	DATA 4	23	DATA 4-RET
6	DATA 5	24	DATA 5-RET
7	DATA 6	25	DATA 6-RET
8	DATA 7	26	DATA 7-RET
9	DATA 8	27	DATA 8-RET
10	*ACKNLG	28	*ACKNLG-RET
11	BUSY	29	BUSY-RET
12	PE	30	*INIT-RET
13	SLCT	31	*INIT
14	*AFXT	32	*ERROR
15	NC	33	SG
16	SG	34	NC
17	FG	35	NC
18	NC	36	*SLCT IN

注 1) -RET 信号は、すべて SG に接続されています。

注2) ()内の信号は、ステータス出力です。

注3) \*"は、負論理信号であることを示します。

#### 入力信号の説明

- DATA 1~8 プリンターの受信データです。"H"で信号あり、"L"で信号なしです。
- \*DSTB DATA1~8を読み込むためのパルス信号です。 定常状態では"H"です。"H"から"L"になるとき、データを読み込みます。
- \*AFXT 復帰改行する信号です。 "L"になっていると、CRコードを受信して復帰改行します。
- \*SLCT IN DC1/DC3 を無効にする信号です。 電源投入時に、"L"になっていると、DC1/DC3 コードが無効になります。
- \*INIT プリンターを初期状態にする信号です。 "L"になるとプリンターは初期状態になります。

#### 出力信号の説明

- \*ACKNLG \*STROBE に対する応答信号です。 データ入力完了時に出力される負のパルス信号です。
- PE 用紙切れを通知する信号です。
- BUSY プリンターのビジー状態を通知する信号です。 この信号が"H"のとき、プリンターはビジー状態で、データは受信できま せん。 以下の状態のとき、この信号は"H"です。 受信データ処理中、アラーム状態、オフライン状態、電源投入時また は\*INIT 信号を受信しての初期化動作中。
- SLCT 常に"H"です。
- \*ERROR アラーム状態、オフライン状態を通知する信号です。 この信号が"L"のときは、アラーム状態、オフライン状態です。

・入力回路

ピンNo.	信号
$2\sim 9$	DATA1~8
14	*AFXT

ピン No.	信号
1	*DSTB
31	*INIT





#### ・出力回路

ピン No.	信号
10	*ACKNLG
11	BUSY
12	PE
13	SLCT
15	NC
32	*ERROR
33	SG
18	NC



## USBインターフェイス

#### インターフェイスコネクター

プリンター側: TypeBレセプタクル(メス)

ケーブル側 : TypeB プラグ(オス)

#### コネクターピン配列



No.	信号線名称	機能
1	Vbus	電源
2	D-	データ転送用
3	D+	データ転送用
4	GND	信号グランド
Shell	Shield	

#### 基本仕様

USBインターフェイス準拠

#### 電力制御

セルフパワーデバイス

#### 伝送モード

フルスピード(最大12Mbps)

## ネットワーク接続

ネットワーク接続用のオプションと接続することにより、本プリンターをネットワークプリン ターとしてご使用いただけます。

接続方法については、LANボード添付の取扱説明書を参照ください。

#### ネットワーク接続用オプション

・内蔵型 LANボード PR-LN1-H

#### 接続時の設定

ネットワークオプションを接続する場合は、「第1章 お使いになる前に」のオプションの 取り付けを参照いただき、プリンターの設定内容を確認してください。



このプリンターには、次の6つの自動検出機能があります。

#### ・印字ヘッド昇温検出

印字ヘッドの加熱状態を検出すると、3分割印字により温度上昇を抑制します。

#### ・ヘビーデューティ検出

高密度の印字を行うと、3分割印字により印字ヘッド、電源を保護します。

#### 内部異常検出

プリンター内で、過電圧、過電流、ファイヤチェックなどの異常が発生したときは、プリ ンター保護のために、自動的に電流を切断します。この状態で電源スイッチを"ON"に しても、約5分間は電源が投入できませんので、それ以降に電源を再投入してくださ い。この状態で電源が投入できないときは、プリンターの故障ですので、コンセントを 抜いて、保守会社に相談してください。

#### ・用紙無し検出

印字中に用紙がなくなると、印字動作が停止して「用紙なし」ランプが点灯し、ブザー が鳴って(調整値変更メニューの設定により異なります。)オフライン状態になります。

・カバーオープン

フロントカバーが開いたことを検出した場合、スペース動作を停止します。 フロントカバーを閉じると、スイッチ操作なしで、印字を継続します。

#### 用紙づまり検出

連帳用紙の吸入セット時(第4章参照)に用紙づまりが発生した場合は、吸入動作失敗 として検出し、ブザーを鳴らします。(調整値変更メニューの設定により異なります。) 単票用紙の吸入セット時(第4章参照)に用紙づまりが発生した場合は、用紙を自動的 に排出します。

用紙づまりが発生した場合は、「第6章用紙づまりのとき」を参照して、つまった用紙 を取り除き、再度用紙をセットし直してください。

## 専用コマンド

本プリンターには、次の専用コマンドがあります。

#### ■ コマンド仕様

#### ASF特殊改行

	< 1 B	7 C	0 A	0 0	0 0 >
--	-------	-----	-----	-----	-------

機		能:	印字	バッフ	ファー内	に印字	ミデー	タがない	い場合、	改行量	に従って	C 1
			改行動	動作を	行いま	す。た	だし、	単票の	給紙動	作は行い	いません	′o
			印字	データ	がある	場合、	改行	(LF)	コマン	ドと同	じ動作を	を行
			いま	す。								
Ζ	zzz:	(HI	EX)	$1 \mathrm{B}$	7 C	0 A	0 0	0 0				

パラメーター:なし

#### 頭出し位置指定

< 1  B	7 C	0 D	02	0 0	n 1	n	2 >				
機	能	:用紙	の頭出	し位置	を設定	ι,	次に認	と定また	こは解除	*される	うまで有
		効で	す。								
		0 m	m位置	以外で	用紙給	紙済	iみのと	:きは、	このコ	マント	「を受け
		捨て	ます。								
		はが	きモー	ド設定	コマン	ドで	設定さ	られてい	いるとき	は、頭	観出し位
		置指	定を受	け付ける	ません。						
入 力	吉 式	: (H B	EX) 1	В 7	C 0	D	02	0 0	n 1	n 2	
パラメ	ーター	・: 2バ	イト								
		n 1	$= 0 \ 0$	h :頭b	出し位も	置を	設定し	ます			
			$0 \ 1$	h : 頭b	出し位は	置を	解除し	ます			

n 2 : n 2 / 1 8 0 インチで頭出し量を設定します 0 ≦ n 2 ≦ 2 5 5

#### 印字動作完了確認

< 1  B	7 C	$0\ 4$	00	$0 \ 0 >$						
機	能	:印字開	開始コー	- ド受信に	こ続けて	、受信す	ると、F	印字動作	乍終了ま	で印
		字デー	-タを受	信しませ	ん。ハ	ードウ	ェア設定	「の「受	信バッフ	フア」
		設定な	ゞ「無交	りの時に	有効に	なりま	す。			
入力	書 式	: (HE	X) 1	B 7 C	04	0 0	0 0			
パラメー	ーター	:なし								

#### はがきモード設定

<1B 7C 02 01 00 n1>
機 能:はがきモードの設定・解除をします。
入 力 書 式:(HEX) 1 B 7 C 0 2 0 1 0 0 n 1
パラメーター:1 バイト
n 1 = 0 0 h : 解除します
01h:設定し、単票の頭出し位置を11.5mmにし
ます

#### 印字圧モード設定

#### オートシートフィーダー制御

<1B 19 n1>
機 能:オートシートフィーダー制御を指定します。
入 力 書 式:(HEX) 1 B 1 9 n 1
パラメーター:1バイト
n 1 = 3 0 h : オートシートフィーダーモードを解除します。
=31h:前オートシートフィーダーを選択します。
= 3 2 h : 後オートシートフィーダーを選択します。
=34h:オートシートフィーダーモードを設定します。
= 5 2 h: 単票用紙を排出します。

## 制限事項

#### ■電源について

- ・電源は必ず AC100V (50Hz または 60Hz)を使用してください。
- ・電源コードの抜き差しは、電源スイッチを必ず"OFF"にして、プラグの部分を持って 行ってください。電源コードは引っ張らないでください。
- ・電源 OFF 後再び電源 ON する場合、1 分以上間隔を開けて電源 ON してください。

#### ■設置時

- ・凹凸のない水平な所に設置してください。
- ・机の上に置くとき、プリンターを斜めにして引きずらないでください。
- ・湿気の多い場所、ほこりの多い場所、潮風にさらされる場所では、使用しないでください。
- ・直射日光があたる場所や、ヒーターのような熱器具の近くに置かないでください。
- ・エアコンの前など極端に温度や湿度が変化する場所には置かないでください。
- ・強い振動、衝撃の伝わる場所や、強い磁界、腐食性ガスの発生する場所は避けて ください。
- ・落としたり、ぶつけたりしないでください。
- ・電圧、電流が急激に変動する場所は避けてください。
- ・プリンターのケース底面には、内部温度の上昇を防ぐため、通風孔を設けていま す。そのため左右の側面をふさがないでください。
- ■受信バッファーについて
  - ・USBインターフェイスを選択した場合、受信バッファーは必ず有効になります。 受信バッファーを用いた非同期の印字となりますので、リカバリー印刷が正常に 行えない場合があります。
  - リカバリー印刷を印字を行う場合は、パラレル接続で使用してください。

#### ■使用時

- ・連続帳票を使用し、より用紙送り精度の高い印字を行うときは、前連帳で印字する ことをおすすめします。
- ・用紙なしで印字しないでください。また、用紙のない領域へは印字しないでださい。 印字ヘッドを傷つけることがあります。
- ・専用リボンカセットを使用してください。ほかのリボンを使用すると、印字ヘッドピン の寿命を早める恐れがあります。
- ・用紙は、規格内のものを使用してください。
- ・リボンカセット交換時、リボンがたるんでいないことを確認してから動作させてください。
- ・プリンター内に、クリップや虫ピンなどの異物を落とさないようにしてください。
- ・動作中(電源投入時)には、プリンター内部に手や、異物を入れないでください。
- ・プリンターを分解しないでください。故障の原因となる場合があります。
- ・印字中は、絶対にトップカバーを開けないでください。
- ・紙送り量のバラツキなどで、次のように一部が欠けるような印字になることがあります。 ベタ印字で特に単票で目立ちますが、異常ではありません。



 ・縦倍角文字やイメージモードなどのように1つの文字が2行分以上にまたがると、 次のようにつまったり、空いて印字されることがあります。文字内で紙送り(改行)が 起こるため、用紙送り精度のわずかな誤差で発生します。
 重要度の高い伝票や書類などへの数字や文字の印字は、プリンター搭載フォント を使用し1度で印字してください。

# 6 6

## 消耗品の廃棄について

使用済みの消耗品は、法令・条例に従って産業廃棄物としてお客様にて処分をお願いします。

お客様が処理業者に処理を委託する場合で、(財)日本産業廃棄物処理振興センターが発行する伝票(産業廃棄物マニュフェスト)への記載が必要となった場合に、下記 に本消耗品の種類・特性などを示しますので、伝票記載時の参考にしてください。

消耗品内訳	マニュフェスト情報						
名 称	種類	形状	重金属等有無	特 性			
リボンカセット	廃プラスチック	固 形	無し	_			

#### 産業廃棄物処理マニュフェスト情報

## 有償交換部品のご案内

#### ■有償部品

次に示す部品は、使用により劣化、摩耗しますので一定周期で交換する必要があります。これらの部品は有償にて交換を行います。

四百万百万				
部品名	交換の目安			
印字ヘッド(PRINT HEAD)	約4年または約3億ドット/ピンの いずれか早いほう			
電源ユニット(POWER SUPPLY) ROMボード(ROM BOARD)	約5年または約15,000時間の いずれか早いほう			
メカユニット(PRINTER MECHA UNIT)	約5年または約500万改行の いずれか早いほう			

有償部品



印字ヘッドが寿命の場合、印字が薄くなったり、ドット抜けが発生します。

交換時間の条件

- ・1日あたり8時間使用
- ・一ヶ月25日稼働
- ・A4用紙(漢字700字程度)を1日100枚プリント

■電解コンデンサーの寿命について



このプリンターに使用されているアルミ電解コンデンサーは有寿命部品です。
 設計寿命は、月200時間使用で約5年です。
 寿命になると、電解液の漏れや枯渇が生じます。
 特に電源ユニットでの電解液漏れは、発煙の原因になることがあります。これらの危険を避けるために、設計寿命を越えて使用する場合は、有寿命部品単位で交換してください。
 また、業務用など昼夜連続運転相当では5年より寿命は短くなります。

#### fit3250-H

#### オンラインマニュアル

発行日 2025年1月第3版

#### 発行責任 富士通アイソテック株式会社

- ●このマニュアルの内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあり ます。
- ●このマニュアルに記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権、およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
- ●無断転載を禁じます。